



DVA-5205J

DVD/VIDEO CD/CD PLAYER

取扱説明書

再生する

DVD/ビデオ CD/CD を再生する

12

チャプター/トラック番号で 直接頭出し

17

初期設定 (SET UP) を変更する

言語やその他の設定を説明します

24



このたびは、お買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

- お使いになる前に説明書をよくお読みのうえ、理解してからお使いください。
- お読みになった後も、説明書を手元に置いてご使用ください。
- 本書の一部または全部を無断で転載しないでください。



安全にお使いいただくために、必ずお守りください

- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。説明書の指示を守らなかった事による不具合に対して、当社は責任を負いかねます。
- この取扱説明書の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

 禁 止	分解・改造をしないでください。事故・火災・感電の原因になります。
	電池・ネジなどの小物類は、幼児の手の届かないところに保管してください。飲み込んだ場合には、ただちに医師と相談してください。
 禁 止  強 制	ヒューズ交換は、規定容量（アンペア数）を守ってください。事故・火災の原因になります。
 禁 止  強 制	音や画面が出ない、異物が入った、煙が出る、変な臭いがしたときには、ただちに使用を中止して、販売店に相談してください。事故・火災・感電の原因になります。
 禁 止	運転中は操作をしたり、画面を見たりしないでください。事故・ケガの原因になります。操作や画面を見る場合には、安全な場所に停車してください。

安全にお使いいただくために、必ずお守りください



⚠ 注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

	車外の音が聞こえる音量でお使いください。事故・故障の原因になります。
 禁 止	車以外には使わないでください。感電・ケガの原因になります。
	新旧の電池を混ぜる、指定外の電池を使用する、極性を間違えるなど、しないでください。電池の破裂・液漏れや火災・ケガの原因になります。
 禁 止	ディスクの挿入口には、指や異物を入れないでください。ケガ・故障の原因になります。

安全にお使いいただくために



安全にお使いいただくために、必ずお守りください

取り扱い上のご注意（共通）

本機の近くでは携帯電話や無線機を使わない

雑音や誤動作の原因になる場合があります。電話や無線機は、本機から離れてご使用になることをお勧めします。また、リモコンスターターも誤動作の原因になる場合があります。

無理な力を加えない

製品は、精密な部品を用いて精密に組み立てられています。初期の性能を維持するためにやさしく丁寧な取り扱いをお願いいたします。

本機は国内で使う

本機は国内でのみお使いいただけます。外国ではお使いになれません。

お手入れは乾いた布を使う

お手入れは乾いた布が堅く絞った布で拭いてください。ベンジンやシンナーなどの化学薬品は絶対に使わないでください。

極端な温度では使わない

車内の温度が極端に高い（炎天下駐車）ときや低い（厳冬期駐車）ときは、常温になってからお使いください。

取り扱い上のご注意（ディスク）

ディスクの取り扱い

故障や動作不良を起こさないために次の点を守ってお使いください。

盤面にさわらない／傷をつけない／直射日光下に置かない／ラベルを貼ったり文字を書いたりしない／ホコリやごみが付いたら拭きとる／バリが無いことを確認する／市販のアクセサリーを使わない。

結露にご注意

寒い車内を急に暖めると、信号読み取り装置のレンズに露がつき誤動作の原因になります。このようなときは、一時間ほどディスクを取り出しておくで正常に動作します。

音飛びについて

路面状況の悪いところを走行しているときに音飛びを起こすことがありますが、プレーヤーには影響ありません。

特殊な形状のディスクは使わない

必ず円形のものをお使いください。円形以外のディスクを使用すると故障の原因になります。

ディスクのお手入れ

柔らかいきれいな布で中心から外に向かってやさしく拭き取ってください。

新品のバリに注意

ディスクの側面やセンターホール面にバリ（突起）があると勝手にイジェクトします。このような場合は、ボールペンなどで縁をなぞって突起を取り除いてください。



安全にお使いいただくために

警告 / 注意	2
目次	5



ここだけ読めば使えます

DVD について	6
この DVD プレーヤーが再生できる	
ディスクについて	7
リモコンご使用にあたって	8
ディスクの出し入れ	9
電源の ON/OFF	10
NTSC/PAL の切りかえ	11
音量を調整する	11
再生する	12
再生中止	13
早送り / 早戻し	14
チャプター / トラックの頭出し	14
静止 (一時停止) する	15
コマ送り再生	15
スローモーション再生	15



便利な機能

タイトル番号で頭出し	16
チャプター / トラック番号で直接頭出し	17
経過時間サーチ	18
チャプター / トラック / タイトルリピート再生	19
音声言語切りかえ	19
アングル切りかえ	20
サブタイトル (字幕言語) 切りかえ	20
サブタイトル (字幕) を表示する	21
ディスクの使用状態を表示する	22
ビデオ OUT ON/OFF	
(IVA-M700J/IVA-M700JS 接続時のみ)	23

SET UP

初期設定を変更する

初期設定 (SET UP) を変更する	24
言語設定を変更する	24
TV スクリーン設定を変更する	26
カントリーコード設定を変更する	27
視聴規制 (パレンタルロック) を設定する	28
ダウンサンプリングの設定を変更する	30
デジタル出力設定を変更する	32
LED インジケーター設定を変更する	34

カスタム設定 クローズドキャプションの	
設定を変更する	35
カスタム設定 AI-NET 設定を変更する	36
カスタム設定 H.U. CONTROL の	
設定を変更する	38

デジタル・オーディオ・
プロセッサー (オプション)

デジタル・オーディオ・プロセッサー	
(オプション) を操作する	40
パラメトリック EQ を調整する	41
サラウンドを調整する	42
記憶する	43
記憶の呼び出し	44
時間補正を調整する	45
プロロジックを使う	45
ADJUST スピーカー・モードを設定する	46
ADJUST 画像を調整する	47
ADJUST リア音声をミキシングする	48
ADJUST センター・スピーカーの時間補正	49
ADJUST リア・スピーカーの時間補正	50
ADJUST 小さな音量で迫力を出すには	51
ADJUST スピーカー・レベルを調整する	52
MODE 音量/フェーダー/バランスを調整する	53
MODE サブウーハーを調整する	54
MODE ディフューズの ON/OFF	55



ヘッドユニット

「MDA-7755JS」からの操作

ヘッドユニットからの操作	56
ヘッドユニットのリモコンで操作する	58

その他

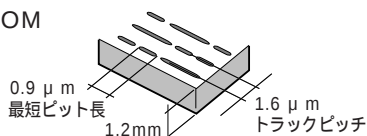
用語解説	60
言語コード表	61
故障かな?と思ったら	63
規格	64
保証について	64
お問い合わせ窓口	65
リモコンボタンの機能	66



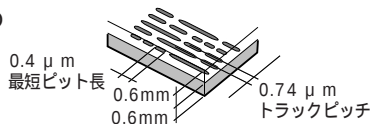
DVD について

音楽 CD や DVD 等のディスクには、情報を記録するための溝（トラック）があります。そこに、0 と 1 のデジタル情報を凹凸で表した細かいピットが作られ、それをレーザー光で読み取り再生します。DVD は、トラック間隔を CD の半分以下に狭め、ピットもより細かくして高密度でより多くの情報を記録させています。

CD-ROM



DVD



12cm のディスクに映画なら 1 本分、音楽なら約 4 時間を収録できます。

さらに水平解像度 500 本以上の高画質により透明感のある画質、鮮やかな色合いを再現します。また、別売りのデジタル・オーディオ・プロセッサ（PXA-H510）と組み合わせることによりドルビーデジタル 5.1ch サラウンドで劇場の迫力と臨場感を再現することができます。

さらに、DVD ディスクにはいろいろな機能があります。

●マルチ音声機能*（19 ページ）

1 本の映画の中に最大 8 つの言語を収録できます。リモコンのボタン操作でお好みの音声で再生することができます。

●サブタイトル（字幕）機能*（20 ページ）

映画の字幕スーパーなら 32 カ国語まで収録できます。リモコンのボタン操作でお好みの字幕で再生することができます。

●マルチアングル機能*（20 ページ）

複数のアングルで撮影された映像が記録されていれば、リモコンのボタン操作でお好みのアングル（角度）で再生することができます。

●マルチストーリー機能*

1 本の映画の中にいくつものストーリーが入っていて、お好みのストーリーを選ぶことにより何通りものストーリーを楽しむことができます。

操作方法はディスクによって異なりますが、再生中にストーリー選択画面が表示されますので、画面の指示に従って操作してください。



* これらの機能は、ディスクによって収録されている音声言語、字幕、アングルなどが異なります。詳しくはディスクの説明書をご覧ください。



この DVD プレーヤーが再生できる ディスクについて

● 再生できるディスク

本機では次のディスクが再生できます。次のディスク以外は再生できません。

	マーク(ロゴ)	記録内容	ディスクの大きさ	最長再生時間
DVD ビデオ		音声 + 映像 (動画)	12 cm*	片面 ディスク 約4時間
				両面 ディスク 約8時間
			8 cm	片面 ディスク 約80分
				両面 ディスク 約160分
ビデオ CD		音声 + 映像 (動画)	12 cm	約74分
			8 cm	約20分
音楽 CD		音声	12 cm	約74分
			8 cm (CDシングル)	約20分

* DVD二層ディスクに対応しています。

● 再生できないディスク

DVD-ROM、DVD-R/DVD-RAM、CD-ROM、CD-R/CD-RW、フォト CD など。

● DVD リージョン番号 (再生可能な地域番号) について

この DVD プレーヤーのリージョン番号は 2 です。DVD ビデオディスクに表示されている地域番号が下記のようなリージョン番号  を含んでいないまたは、 が表示されていないディスクは再生できません。



● ビデオ CD について

本機は、プレイバックコントロール (PBC) 付き対応ビデオ CD (バージョン 2.0) に対応しています。

PBC とはディスクに記録されているメニュー画面を見ながら、見たい画面や情報を対話形式で楽しむことができることを言います。

● ディスクに関する用語について

タイトル

DVD ビデオディスクに記録されている映像や曲などを区切るいちばん大きな単位です。

チャプター

タイトルの内容を場面や曲ごとにさらに小さく区切った単位です。

本機は、マクロビジョンコーポレーションやその他の権利者が保有する、米国特許権及びその他の知的所有権によって保護された著作権保護技術を搭載しています。この著作権保護技術の使用にはマクロビジョンコーポレーションの許諾が必要であり、マクロビジョンコーポレーションが特別に許諾する場合を除いては、一般家庭その他における限られた視聴用以外に使用してはならないこととされています。改造または分解は禁止されています。

ドルビーラバトリーズからの実施権に基づき製造されています。DOLBY、ドルビー、PRO LOGIC およびダブル D 記号はドルビーラバトリーズの商標です。

非公開機密著作物。著作権 1992 - 1997 年ドルビーラバトリーズ。不許複製。

DTS は米国 Digital Theater System, Inc. の登録商標です。

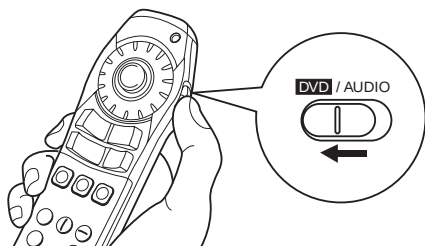


リモコンご使用にあたって

リモコンご使用にあたって

リモコンご使用にあたって

- ・切りかえスイッチについて
DVD プレーヤーを操作するには“DVD”側に切りかえてください。
リモコンの青文字を見て操作してください。

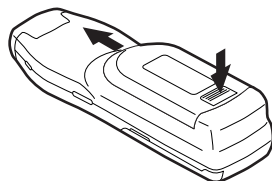


- ・オーディオに切りかえると当社のオーディオ製品も操作できます。リモコンの白文字を見て操作してください。

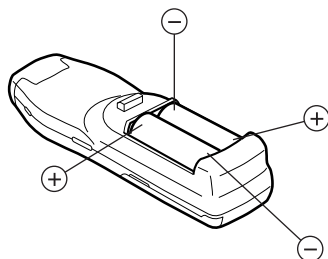
- ・リモコンは、リモコン送信部をリモコンセンサーに向け 2 メートル以内でお使いください。
- ・リモコンセンサーに直射日光が当たっていると、操作できない場合があります。
- ・リモコンは小型軽量の精密機械です。破損、電池の早期消耗、誤動作や操作感の悪化の原因にならないよう、次の点に注意してお使いください。
衝撃を加えない・ズボンのポケットに入れない・飲み物をかけない・湿気や埃を避ける・直射日光の当たる場所に置かないでください。

電池を入れる

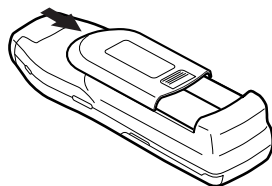
- ① 図のみぞの部分を押しながら前方へ押し込めて蓋をはずす。



- ② 刻印されている電池の向きに合わせ、単 3 乾電池を 2 本入れる。



- ③ 蓋を置いてカチリと音がするところまで差し込む。



- ・電池は単 3 乾電池 (UM-3) × 2 をご使用ください。



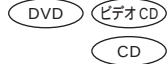
警告

運転中は操作をしたり、画面を見たりしないでください。事故・ケガの原因になります。操作や画面を見る場合には、安全な場所に停車してください。



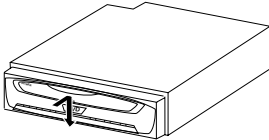
ディスクの出し入れ

ディスクの出し入れは電源を ON してから行ってください。
(10 ページの「電源の ON/OFF」を参照してください。)

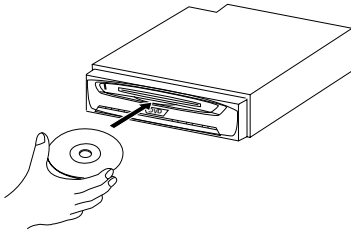


ディスクを入れる

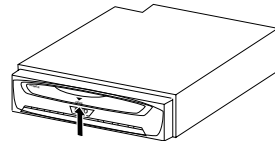
- ① ドアを軽く奥へ押してから下にスライドさせる。



- ② 文字やイラストが書いてある面を上にしてディスクを挿入する。
途中までディスクを挿入すると、自動的に引き込まれ、再生を開始する。

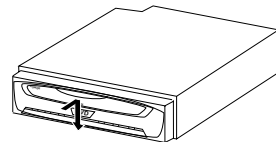


- ③ ドアを閉める。
ホコリの侵入を防ぐために必ずドアを閉じること。



ディスクを取り出す

- ① ドアを軽く奥へ押してから下にスライドさせる。自動的にディスクが途中で排出される。
ディスクを取らずにしばらく置くと自動的に本体内部へ引き込まれる。



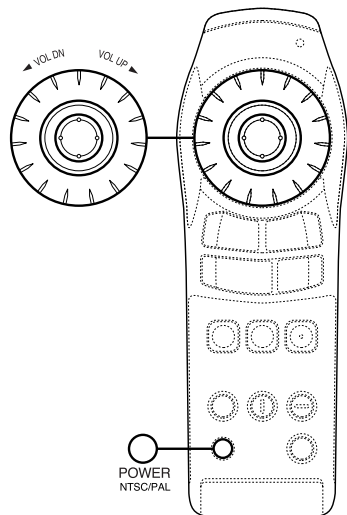
- イグニッションキーが ACC または ON であれば、本機の電源が OFF の状態でもディスクは挿入できます。
- 両面ディスクの DVD は、片面の再生が終了したらディスクを取り出し、ウラ返して挿入し、残りの面を再生します。ディスクに明記されている 1 面 / 2 面の表示に従い挿入してください。ディスクによって表示の仕方が異なります。
- ナビゲーション用の地図ディスクは、絶対に挿入しないでください。故障の原因になります。
- 非対応ディスク、裏返しディスク、キズ / よごれているディスクなどを挿入した場合は、「DISC ERROR」と表示します。ドアをあけてディスクを取り出してください。

△注意

- 取り出し動作中は決してドアを閉じないでください。ディスクにキズがついたり、故障の原因になります。
- イグニッションキーが ACC または ON であれば、本機の電源が OFF の状態でもディスクは取り出せます。ディスク取り出し後は自動で電源が OFF になります。
- ACC OFF 時およびディスクローディング中（「LOADING」表示中）にドアをあけてもディスクは排出されません。



電源の ON/OFF



プレイポジションメモリ機能

- 再生中に電源またはイグニッションキーを OFF にしたり、映像ソースを切りかえても次に電源を ON すると続きから再生します。ディスクを取り出したり、リセットスイッチを押した場合はプレイポジションメモリは解除されます。

電源の ON/OFF

- 「POWER」を押す。
電源が入る。



- △注意
- アルパイン製品のヘッドユニットと接続のお客様へ
本機を IVA-M700J/IVA-M700JS 以外と接続した場合は、ご使用になる前に初期設定 (SET UP) の「カスタム設定 Ai-NET 設定を変更する」(36 ページ参照) と「カスタム設定 H.U. CONTROL の設定を変更する」(38 ページ参照) を設定してください。
 - Ai-NET 対応ヘッドユニットと接続した場合、システム全体の電源を本機のリモコンで立ち上げると、立ち上がるまで 3 秒程かかります。これは、システムで通信が行われるためで、故障ではありません。
 - Ai-NET 対応ヘッドユニットと接続した場合は、リモコンから電源を切ることはできません。ヘッドユニット側のソースを切りかえることにより本機の電源は OFF します。詳しくは「ヘッドユニットからの操作」(56 ページ) をご覧ください。

- 電源を切るときは、再度「POWER」を押す。

● この説明書の見方

再生中止



再生中止

再生中に停止ボタンを押すと止まり、その位置を記憶します。

- 再生中に「■」を押す。



- PRE-STOP を使う
(DVD、ビデオ CD のみ)
PRE-STOP 機能を使うと、再生中止した位置を記憶し、同じ位置から再生することができます

- 再生中に「■」を 1 回押す。
「PRE-STOP」と表示される。



タイトルの機能を使うことのできるディスクを表します。

- DVD ... DVD
- ビデオ CD ... ビデオ CD
- CD ... 音楽 CD

知っているると便利な機能を説明しています。



NTSC/PAL の切りかえ 音量を調整する



NTSC/PAL の切りかえ

TV タイプ / ディスクの記録方式に合わせて映像出力形式 NTSC/PAL を切りかえます。

- 1** 「NTSC/PAL」を 5 秒以上押す。



Memo

- 国内では NTSC が標準となっていますので、切りかえる必要はありません。工場出荷時は NTSC に設定されています。
- 映像出力形式が合っていないと、“VIDEO SIGNAL SYSTEM IS NOT CORRECT” と表示し再生を開始しません。

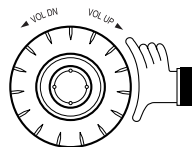
音量を調整する

デジタル・オーディオ・プロセッサー (PXA-H510) のみと接続したときの音量を調整します。

- 1** 「ロータリーエンコーダー」を左右に回す。

右に回すと音量が大きくなる。

左に回すと音量が小さくなる。



Memo

- デジタル・オーディオ・プロセッサー (PXA-H510) 以外に Ai-NET 製品 (ヘッドユニット) を接続している場合、または本機を TV モニターに単独で接続している場合は、接続している製品側で音量を調整してください。

ここだけ読めば使えます

● 10 キーの使い方

DVD

CD

ここでは、10 キー特に「+10」キーの使い方を説明します。

“10”を入力するとき
「+10」を押して「0」を押す。

“16”を入力するとき
「+10」を押して「6」を押す。

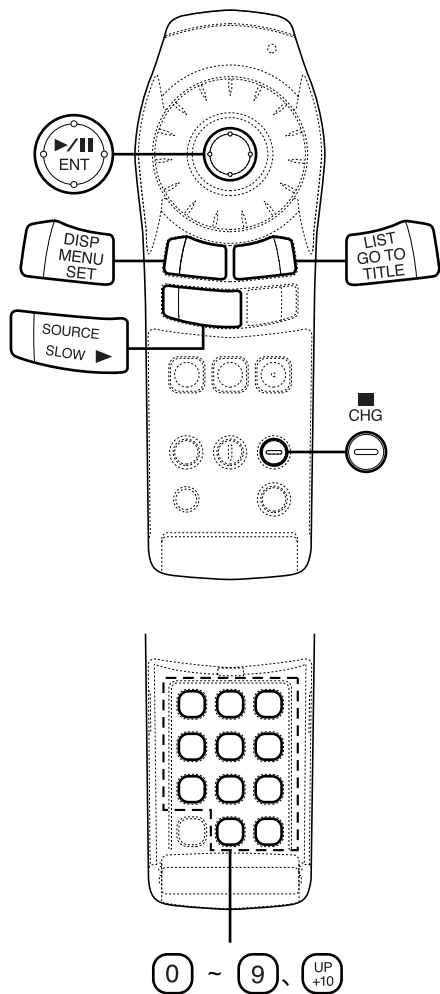
“23”を入力するとき
「+10」を 2 回押して「3」を押す。

「+10」キーを押す毎に 10 の位がアップします。





再生する



再生する

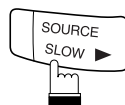
DVD

ビデオ CD

CD

- △注意**
- DVD の場合、ディスクによって各種操作を禁止しているものもあり、これらのディスクでは操作を受け付けない場合もあります。
 - ディスクによっては本書で説明している操作とは異なる場合があります。ディスクの説明書も合わせてご覧ください。
 - ディスクに指紋が付くと再生しない場合があります。再生しない場合は、ディスクを取り出し、きれいにふき取ってからご使用ください。
 - リモコンのボタンを押すときは、1つずつ確実に押してください。同時に複数のボタンを押すと誤動作の原因になります。
 - 再生中に電源またはイグニッションキーを OFF にしたり、映像ソースを切りかえても次に電源を ON すると、続きから再生します。
 - ディスクを取り出したり、リセットスイッチを押した場合はプレイポジションメモリは解除されます。
 - ディスクまたは再生状態によっては、その操作を受け付けない場合があります。その時は画面に ⊙ マークを表示します。

- 1** 「▶」を押す。
再生が始まる。



DVD

ビデオ CD

●メニュー画面が表示されたら

DVD やプレイバックコントロール(PBC)付きビデオ CD では、自動的にメニュー画面が表示される場合があります。この時は次の操作を行い再生させてください。



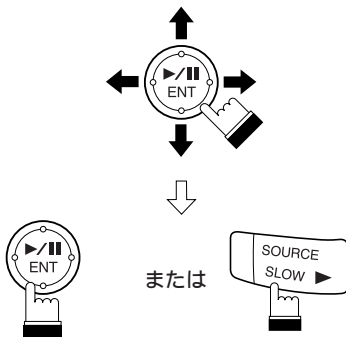
Memo

- ディスクによって異なりますが、「MENU」を押す、または「TITLE」を 2 秒以上押してメニュー画面を表示させることもできます。



DVD メニュー

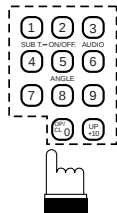
「ジョイスティック」で希望の項目を選び
「ENT」または「▶」を押す。



- ディスクによっては「0 ~ 9、+10」(10 キー)で直接メニュー項目を選ぶことができます。

ビデオ CD メニュー

「0 ~ 9、+10」(10 キー)を使い希望する番号を選ぶ。



- PBC が OFF になっている場合はメニュー画面は表示されません。その場合は「MENU」を押して PBC を ON にしてください。

再生中止

DVD

ビデオ CD

CD

再生中に停止ボタンを押すと止まり、その位置を記憶します。

- 1 再生中に「■」を押す。

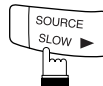


- PRE-STOP を使う
(DVD、ビデオ CD のみ)
PRE-STOP 機能を使うと、再生中止した位置を記憶し、同じ位置から再生することができず

- 1 再生中に「■」を 1 回押す。
「PRE-STOP」と表示される。



- 2 PRE-STOP 中に「▶」を押す。
再生中止した位置から再生される。



- PRE-STOP を解除する
PRE-STOP 中にもう一度「■」を押すか、ディスクをイジェクトしたり、電源またはイグニッションキーを OFF にすると記憶は解除されます。

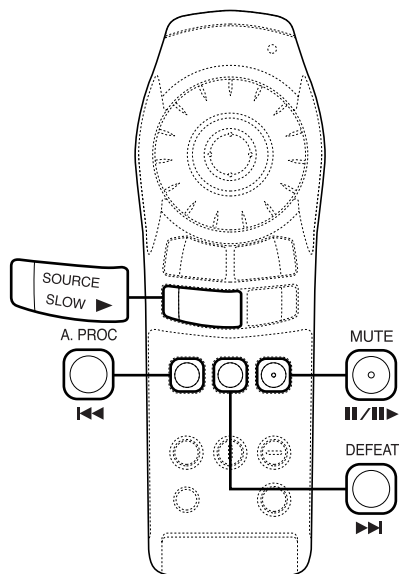


- ディスクによっては PRE-STOP した時、再生中止位置を正しく記憶できない場合があります。

ここだけ読めば使えます



早送り / 早戻し チャプター / トラックの頭出し



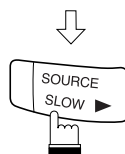
早送り / 早戻し

DVD ビデオ CD
CD

- ① 再生中に「**⏮**」(早戻し) A.PROC
または「**⏭**」(早送り)
を 2 秒以上押す。



通常再生に戻すには「**▶**」
を押す。



Memo

- 早送り / 早戻し中は音声と字幕は再生されません。
- DVD 及びプレイバックコントロール (PBC) 付きビデオ CD では早送り / 早戻し中にメニュー画面に戻ることがあります。

チャプター / トラックの頭出し

DVD ビデオ CD
CD

- ① 再生中に「**⏮**」または
「**⏭**」を押す。

押すたびにチャプター /
トラックが切りかわる。選ん
だチャプター / トラックの
再生が始まる。



- ⏭ 一つ後のチャプター / トラックの頭から再生。
- ⏮ 現在のチャプター / トラックの頭から再生。

静止（一時停止）する コマ送り再生 スローモーション再生



Memo

- DVD によっては、チャプターが無いものもあります。

補足説明

チャプターとは、DVD に記憶されている映像や曲の区切り。トラックとは、ビデオ CD や CD に記憶されている映像や曲の区切り（1 曲分）。

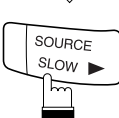
静止 （一時停止）する

DVD ビデオ CD
CD

- 1 再生中に「II/III」を 1 回押す。



再度、再生するには「▶」を押す。



Memo

- 静止中は音声は再生されません。
- 一時静止画（ポーズ）の状態を約 5 分間放置した後で、再生を開始すると画像や音声が一瞬止まる場合がありますが故障ではありません。

コマ送り再生

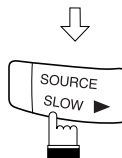
DVD

ビデオ CD

- 1 一時停止中に「II/III」を押す。
押すたびに 1 コマずつコマ送り再生する。



通常再生に戻すには「▶」を押す。



Memo

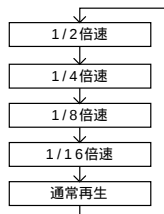
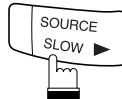
- コマ送り再生中は音声は再生されません。

スローモーション再生

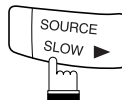
DVD

ビデオ CD

- 1 再生中に「SLOW」を 2 秒以上押す。
押すたびにスローモーションの速度が変わる。



通常再生に戻すには「▶」を押す。



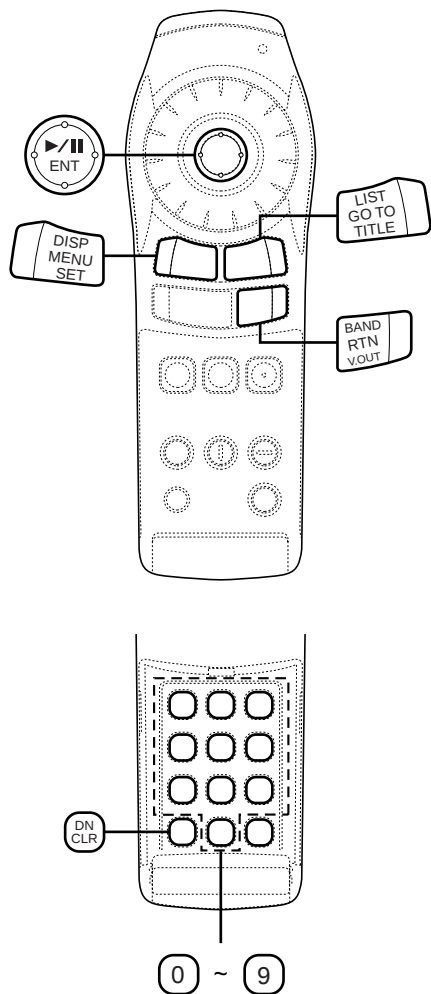
Memo

- スローモーション再生中は音声は再生されません。
- スライドショーを再生中はスロー再生はできません。
- 1/2 倍速、1/4 倍速、1/8 倍速、1/16 倍速はおおよその速さです。ディスクによっても異なります。

ここだけ読めば使えます



タイトル番号で頭出し



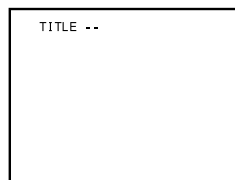
タイトル番号で頭出し

DVD

DVD に記憶されているタイトルメニューから簡単に頭出しできます。

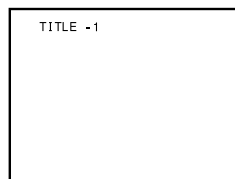
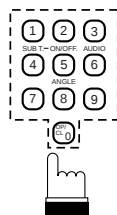
1 再生中に「GO TO」を押す。

押すたびにモードが切りかわる。「TITLE」を選ぶ。



TITLE → CHAPT → TIME → 通常再生

2 再生させたいタイトル番号を「0」～「9」で入力する。



(タイトル番号 1 を入力した場合)

Memo

- タイトル番号が記憶されていないディスクでは頭出しはできません。
- タイトル番号を入力するときは「+10」キーは使用しません。「0」～「9」キーを使用してください。
- 「CLR」を押すたびに、タイトル番号を 1 桁ずつ消去できます。「CLR」を 2 秒以上押すと、タイトル番号をすべて消去できます。
- 「RTN」を押すと、頭出しモードは解除され通常再生に戻ります。



チャプター／トラック番号で直接頭出し

- ③ 「ENT」を押す。
選んだタイトル番号から
再生が始まる。

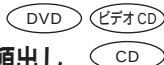


- ③ 「ENT」を押す。
選んだチャプター／
トラックから再生が
始まる。

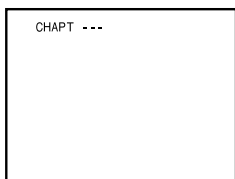


チャプター／ トラック番号で直接頭出し

ディスクに記憶されているチャプター／
トラックを簡単に頭出しできます。



- ① 再生中に「GO TO」を押す。
押すたびにモードが切りかわる。
「CHAPT」または「TRACK」を選ぶ。



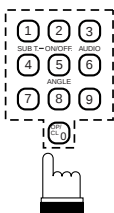
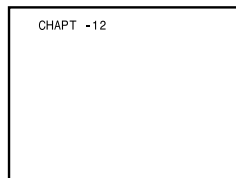
DVDビデオ

TITLE → CHAPT → TIME → 通常再生

ビデオCD/CD

TRACK → TIME → 通常再生

- ② 再生させたいチャプター
またはトラック番号を
「0」～「9」で入力する。



(チャプター番号 12 を入力した場合)

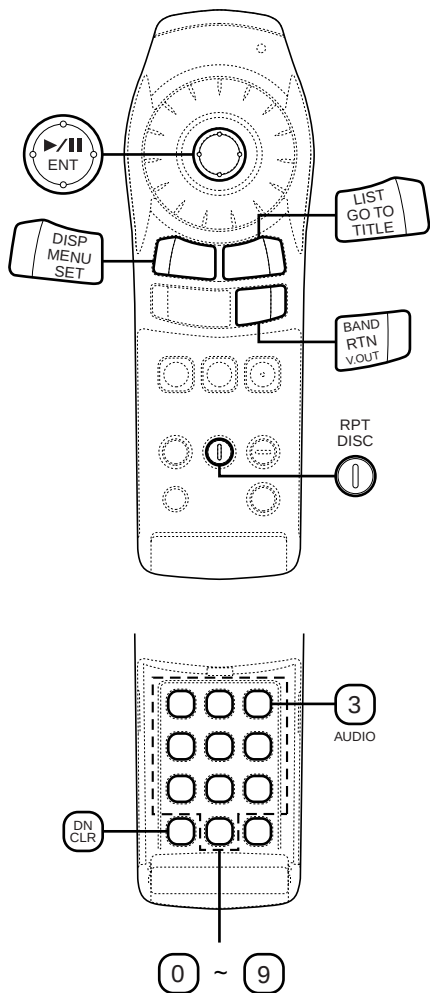
Memo

- チャプターが記憶されていないディスクでは頭出しはできません。
- プレイバックコントロール (PBC) 付きビデオ CD ではトラック番号で直接頭出しは使用できません。「MENU」を押して PBC OFF にしてから行ってください。
- チャプターまたはトラック番号を入力するときは「+10」キーは使用しません。「0」～「9」キーを使用してください。
- 「CLR」を押すたびに、チャプター／トラック番号を 1 桁ずつ消去できます。「CLR」を 2 秒以上押すとチャプター／トラック番号をすべて消去できます。
- 「RTN」を押すと頭出しモードは解除され通常再生に戻ります。
- チャプター／トラック番号がわかっている場合は、再生中または PRE-STOP 中などに「0 ～ 9、+10」キーで直接頭出しができます。

便利な機能



経過時間サーチ



経過時間サーチ

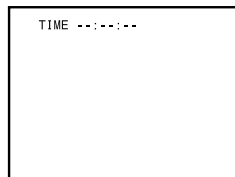
DVD

ビデオ CD

CD

ディスクの経過時間を指定して頭出しができます。

- 1 再生中に「GO TO」を押す。
押すたびにモードが切りかわる。「TIME」を選ぶ。



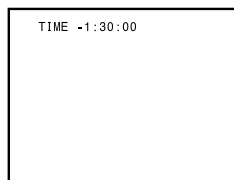
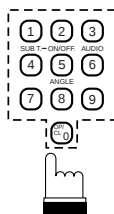
DVDビデオ

TITLE → CHAPT → TIME → 通常再生

ビデオCD/CD

TRACK → TIME → 通常再生

- 2 再生させたい経過時間を「0」～「9」で入力する。
(時間入力は時→分→秒の順に行う。)



(経過時間 1 時間 30 分を入力した場合)

Memo

- プレイバックコントロール (PBC) 付きビデオ CD では経過時間サーチは使用できません。「MENU」を押して PBC OFF にしてから行ってください。
- 経過時間を入力するときは「+10」キーは使用しません。「0」～「9」キーを使用してください。
- 「CLR」を押すたびに、設定時間を1桁ずつ消去できます。「CLR」を2秒以上押すと設定時間をすべて消去できます。
- 「RTN」を押すと頭出しモードは解除され通常再生に戻ります。
- DVD の場合時間サーチの精度はディスクによって異なります。

チャプター／トラック／タイトルリピート再生 音声言語切りかえ



- ③ 「ENT」を押す。
選んだ経過時間から再生が
始まる。

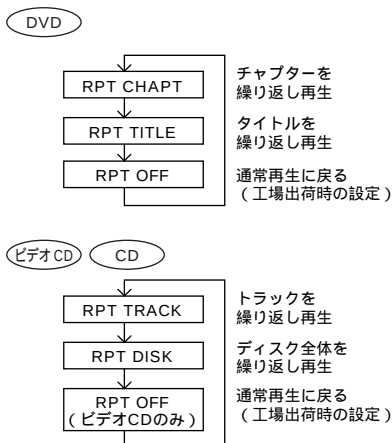


チャプター／トラック／タイトルリピート再生

DVD ビデオCD
CD

ディスクのタイトルやチャプター、トラ
ックを選び繰り返し再生できます。

- ① 再生中に「RPT」を押す。
押すごとにリピートの種類
が変わる。



- プレイバックコントロール (PBC)
付きビデオ CD ではトラックリピ
ート / ディスクリピートは使用でき
ません。「MENU」を押して PBC
OFF にしてから行ってください。
- ディスクによってはリピートの種類
が切りかえられない場合があります。
- 音楽 CD の場合はリピート OFF モ
ードはありません。工場出荷時はデ
ィスクリピートです。

音声言語切りかえ

DVD
ビデオCD

複数の音声または音声言語が記録されて
いる DVD では、再生中に音声言語を切
りかえることができます。

- ① 再生中に「AUDIO」を
2 秒以上押す。



押すごとにディスクに記録さ
れている音声切りかわる。



- 電源投入時 / ディスク交換時は初期
設定で設定されている言語になりま
す。その言語がディスクにないとき
は、ディスクで決められている言語
になります。
- ディスクによっては再生中の切りか
えができない場合があります。その
ときはディスクメニューから音声
を選んでください。
- 音声変更まで多少時間がかかる場合
があります。

便
利
な
機
能

● 多重音声記録されているビデオ CD

- ① 再生中に「AUDIO」を
2 秒以上押す。

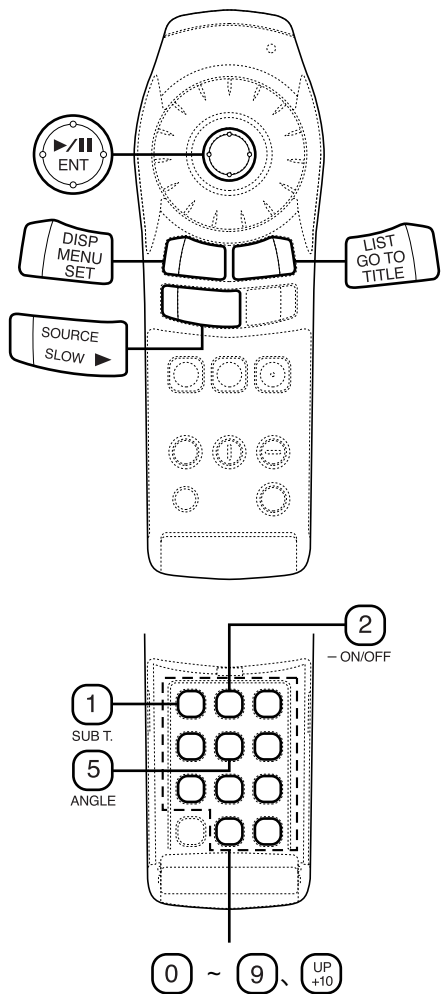


押すごとに L チャンネル、
R チャンネル音声の組み合
わせが変わる。

→ LL → RR → LR



アングル切りかえ サブタイトル(字幕言語)切りかえ



アングル切りかえ DVD

複数のアングルで撮影された映像が記録されている DVD では、再生中にアングル(角度)を切りかえることができます。

- 1 再生中に「ANGLE」を 2 秒以上押す。

押すごとにディスクに記録されているアングルが切りかわる。



Memo

- ・アングル変更までに多少時間がかかる場合があります。
- ・ディスクによって異なりますがアングル切りかえには 2 種類あります。
 - ・シームレス : つぎめなくスムーズにアングルが切りかわる。
 - ・ノンシームレス : アングル切りかえ時、一瞬静止画となりその後アングルが切りかわる。

サブタイトル(字幕言語)切りかえ DVD

複数の字幕言語が記録されている DVD では、再生中に字幕言語を切りかえることができます。

- 1 再生中に「SUB T.」を 2 秒以上押す。

押すごとにディスクに記録されている字幕言語が切りかわる。



Memo

- ・字幕言語変更までに多少時間がかかる場合があります。
- ・ディスクによっては再生中の切りかえができない場合があります。そのときはディスクメニューから選んでください。
- ・電源投入時/ディスク交換時は初期設定で設定されている言語になります。その言語がディスクにないときは、ディスクで決められている言語になります。



サブタイトル（字幕）を表示する

サブタイトル（字幕）を表示する

DVD

字幕が記録されている DVD では、再生中に字幕を表示 / 非表示することができます。

- ① 再生中に「 - ON/OFF 」を 2 秒以上押す。
- ② 現在表示中の字幕を切・入 - ON/OFF できる。



Memo

- ディスクによっては OFF に設定しても、サブタイトルが表示される場合があります。
- ディスクによっては再生中の切りかえができない場合があります。そのときはディスクメニューから選んでください。

便利な機能

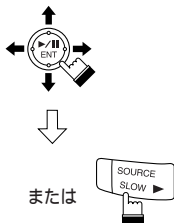
- ディスクメニューからの切りかえ
ディスクによって異なりますが、音声、言語、アングル、サブタイトルをディスクメニューから切りかえることができます。



- ① 「MENU」を押す。または「TITLE」を 2 秒以上押してメニューを表示させ、項目を選び「ENT」を押す。

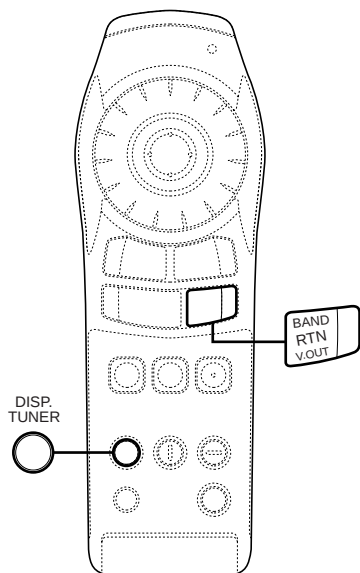


- ② 「ジョイスティック」で言語またはアングルを選び「ENT」または「▶」を押す。
(ディスクによっては言語またはアングルメニュー表示中に「0 ~ 9、+10」で選ぶことができます。)





ディスクの使用状態を表示する



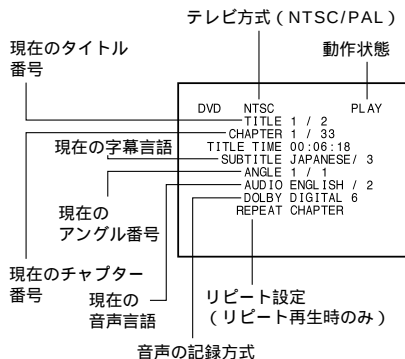
ディスクの使用状態を表示する

DVD

再生中の DVD ビデオディスクの状態（タイトル番号、チャプター番号など）を画面に表示して確認することができます。

- 1 再生中に「DISP.」を押す。
再生状態が表示される。

DISP.
TUNER



- 2 画面表示を消すにはもう一度「DISP.」を押す。

DISP.
TUNER



ディスクの使用状態を表示する ビデオ OUT ON/OFF (IVA-M700J/IVA-M700JS 接続時のみ)



ディスクの使用状態を表示する

ビデオ CD

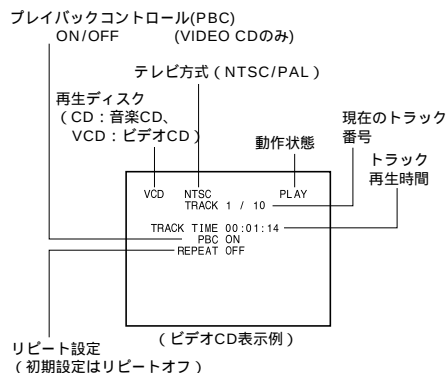
CD

再生中のビデオ CD や音楽 CD の状態 (トラック番号など) を画面に表示して確認することができます。

① 再生中に「DISP.」を押す。

再生状態が表示される。

DISP.
TUNER



- 音楽 CD の場合は「DISP.」を押さなくても、再生状態を表示しています。
- 音楽 CD の場合は、リピートオフはありません。初期設定はディスクリピートです。

② 画面表示を消すにはもう一度「DISP.」を押す。

DISP.
TUNER



ビデオ OUT ON/OFF (IVA-M700J/IVA-M700JS 接続時のみ)

本機と IVA-M700J/IVA-M700JS + リアモニター (TME-M750 など) を接続している場合、DVD の映像と音声はリアモニターに独立で出力することができます。例えば、IVA-M700J/IVA-M700JS で MD を再生しながら、DVD の映像を映したりリアモニターに DVD の映像と音声を出力することができます。

① IVA-M700J/IVA-M700JS 側で「リアモニターセレクト機能 (AUX OUT)」を「AUX1」に設定する。

② IVA-M700J/IVA-M700JS 側のソースを MD、ラジオまたは CD チェンジャー等に切りかえる。

③ IVA-M700J/IVA-M700JS 側のサイマル機能を使い「V.SEL」スイッチで DVD を選ぶ。

④ 本機リモコンの「V.OUT」を 2 秒以上押す。



⑤ この機能を使った後は、必ず「V.OUT」を 2 秒以上押して解除する。

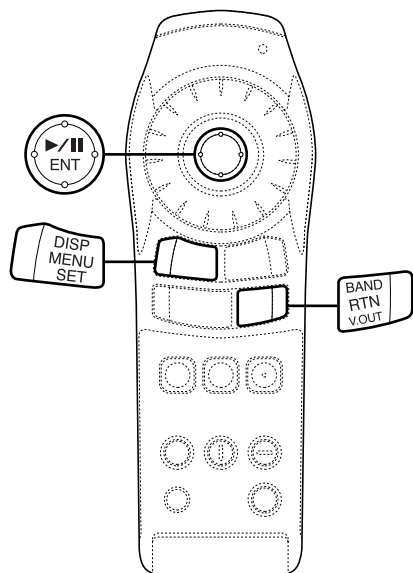


- IVA-M700J/IVA-M700JS 側の操作については IVA-M700J/IVA-M700JS の取扱説明書を参照。
- ビデオ OUT モードを解除せずに電源やイグニッションキーで OFF すると、次に電源を ON したときにビデオ OUT モードのまま立ち上がり、IVA-M700J/IVA-M700JS 側でソースを切りかえたり、本機リモコンで電源を OFF しようとしても DVD プレーヤーの電源は ON したままになってしまいます。その場合は、「V.OUT」ボタンを 2 秒以上押して解除してください。

便利な機能

初期設定 (SET UP) を変更する

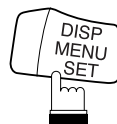
言語設定を変更する



初期設定 (SET UP) を変更する

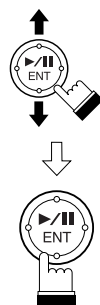
工場出荷時に設定されている初期設定を、お使いの条件やお好みに合わせて変更することができます。

- 1 停止中に「SET」を2秒以上押す。
初期設定メニューが表示される。



- PRE-STOP 中は使用できません。

- 2 「ジョイスティック」で設定項目を選び、「ENT」を押す。
設定項目を選んだ後の操作は下表の参照ページを参照。



SETUP	
LANGUAGES	
TV SCREEN	16:9
COUNTRY CODE	7480
RATING LEVEL	OFF
DOWN SAMPLING	ON
DIGITAL OUT	AUTO
LED INDICATOR	ON
CUSTOM SETUP	



- 変更された設定内容は書き換えられます。変更する前に現在の設定内容をメモして保管してください。設定内容は車のバッテリー電源をはずしても記憶しています。

項目名	解 説	参照 ページ
LANGUAGES	音声言語、字幕言語やメニュー言語を設定する。	→ P24
TV SCREEN	お使いの TV モニターに合せて画面形状を設定する。	→ P26
COUNTRY CODE	視聴規制を設定する時の、国番号を設定する。	→ P27
RATING LEVEL	視聴規制 (パレンタルロック) を設定する。	→ P28
DOWN SAMPLING	DVD デジタル音声を 48kHz/16bit サンプルのデジタル音声に変換して出力する。	→ P30
DIGITAL OUT	デジタル出力を設定する。	→ P32
LED INDICATOR	フロントパネルの LED インジケータ ON/OFF を設定する。	→ P34
CUSTOM SETUP	クローズドキャプション、AI-NET の設定をする。	→ P35

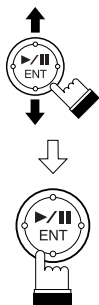
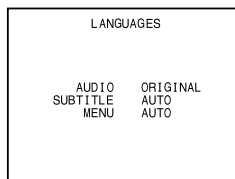
言語設定を変更する

音声言語、字幕言語、メニュー言語をお好みに合わせ設定することができます。

- 1 24 ページの「初期設定 (SET UP) を変更する」で LANGUAGES を選択する。

言語設定を変更する

- ② 「ジョイスティック」で設定項目を選び、「ENT」を押す。



AUDIO

スピーカーから出力される音声言語が設定できる。

SUBTITLE

画面に表示される字幕言語が設定できる。

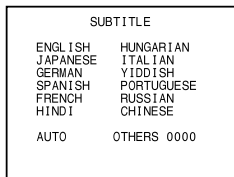
MENU LANGUAGE

タイトルメニューなどのメニュー言語が設定できる。

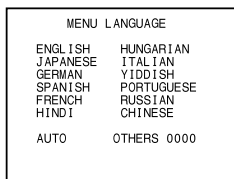
各言語の設定画面を表示する。



AUDIO
(音声)



SUBTITLE
(字幕)



MENU
LANGUAGE
(メニュー)

ORIGINAL

ディスクに記録されている最優先の音声言語で再生される。(AUDIOのみ)

AUTO

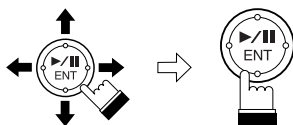
ディスクに記録されている最優先の字幕言語で再生される。

(SUBTITLE/MENU LANGUAGEのみ)

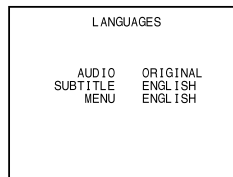
OTHERS

表示されている以外の言語で再生したいときに設定する。「0」～「9」キーで4桁の言語番号を入力し、「ENT」を押す。言語番号は「言語コード表」(61ページ)を参照。

- ③ 「ジョイスティック」で設定したい言語を選び「ENT」を押す。



設定した内容を表示する。

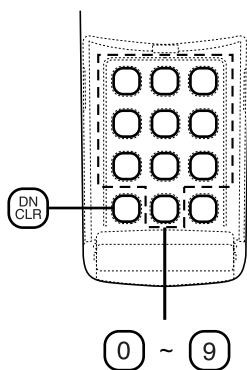
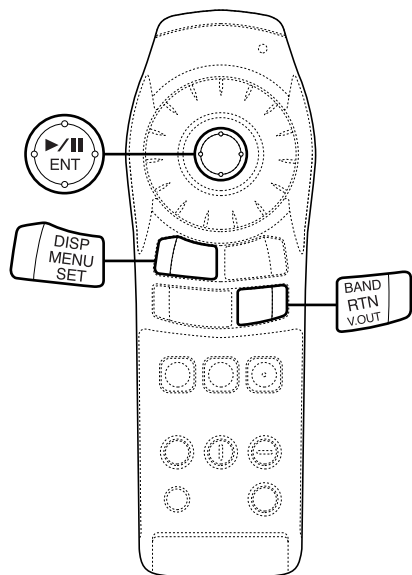


- 選んだ言語がディスクにないときは、ディスクで決められた言語になります。
- 各言語の工場出荷時の設定。
音声言語 : ORIGINAL
字幕言語 : AUTO
メニュー言語 : AUTO
- 「RTN」を押すと1つ前の画面に戻ります。

- ④ 「SET」を2秒以上押す。
設定を保存し、設定モードを終了する。



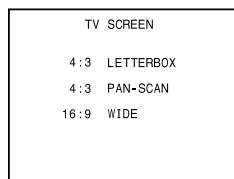
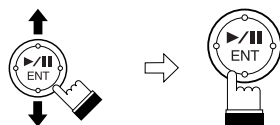
TV スクリーン設定を変更する



TV スクリーン設定を変更する

お使いの TV モニターに合わせて、出力画面を設定します。

- ① 24 ページの「初期設定 (SET UP)」を変更する」で TV SCREEN を選択する。
- ② 「ジョイスティック」で設定項目を選び、「ENT」を押す。



4 : 3 LETTER BOX

従来サイズの 4 : 3 のモニターに接続した時に選ぶ。上下に黒帯が入る。



4 : 3 PAN-SCAN

従来サイズの 4 : 3 のモニターに接続した時に選ぶ。画面全体に表示する。(左右が切れる)



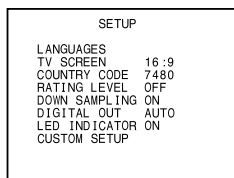
カントリーコード設定を変更する

16 : 9 WIDE

ワイドテレビに接続したときに選ぶ。工場出荷時はWIDE。



設定した内容を表示する。

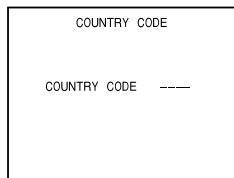


- ディスクによっては設定した画面サイズにならない場合があります。(詳しくはディスクのジャケットに記載されている内容をご覧ください)
- 「RTN」を押すと1つ前の画面に戻ります。

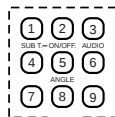
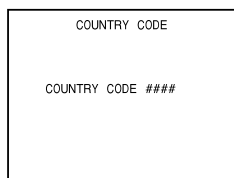
- ③ 「SET」を2秒以上押す。
設定を保存し、設定モードを終了する。



- ② 「ENT」を押す。
カントリーコードがリセットされる。

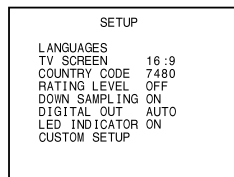


- ③ 「0」～「9」を押して4桁の数字を入力し、「ENT」を押す。



日本 : 7480 または
アメリカ : 8583
を入力する。

設定した内容を表示する。



初期設定を変更する

カントリーコード設定を変更する

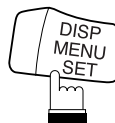
視聴規制(パレンタルロック)を設定する時の、国番号を設定します。

- ① 24ページの「初期設定(SET UP)を変更する」でCOUNTRY CODEを選択する。

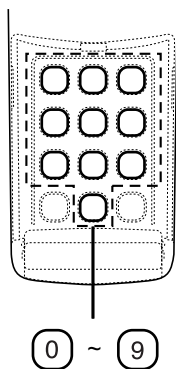
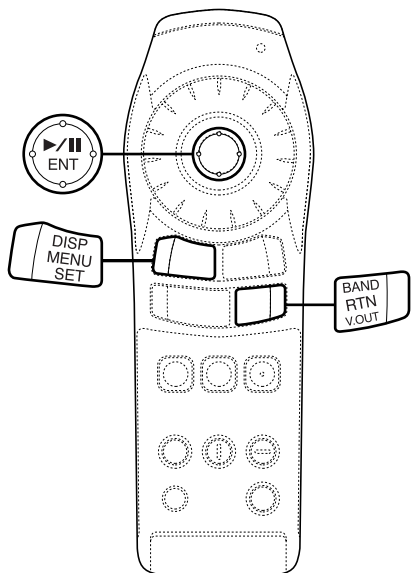


- 「CLR」を押すたびに、1桁ずつ消去できます。
- 「RTN」を押すと1つ前の画面に戻ります。

- ④ 「SET」を2秒以上押す。
設定を保存し、設定モードを終了する。



視聴規制（パレンタルロック）を設定する

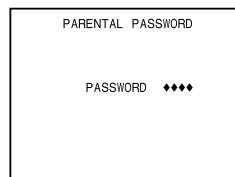


視聴規制（パレンタルロック）を設定する

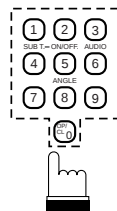
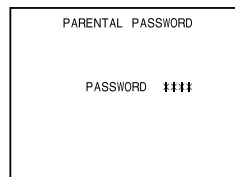
お子様などに見せたくない映像を規制することができます。

- ① 24 ページの「初期設定（SET UP）」を変更する」で RATING LEVEL を選択する。

- ② 「ENT」を押す。
パスワード入力モードになる。

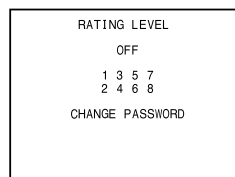


- ③ 「0」～「9」を押して 4 桁のパスワードを入力する。
工場出荷時は 1111。



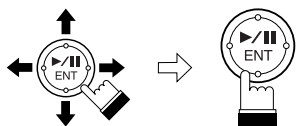
入力された数字は * で表示される。

- ④ 「ENT」を押す。

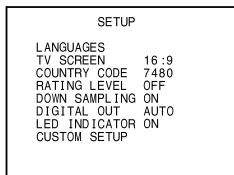


視聴規制（パレンタルロック）を設定する

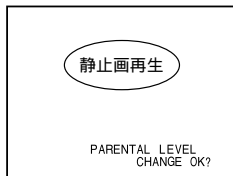
- ⑤ 「ジョイスティック」で規制レベル値を選び「ENT」を押す。
規制を解除したいときや、設定しないときは OFF を選ぶ。規制レベルは数字が大きいほうが高くなる。



設定した内容を表示する。



- テンポラリー・パレンタルレベル変更について
ディスクによっては、再生中に初期設定で設定した視聴規制レベル（パレンタルレベル）の変更を要求する場合があります。このとき、画面に下記の表示をします。



この表示が出た場合は、下記の操作で設定してください。

- 変更したパレンタルレベルで再生する場合は、「ENT」ボタンを押す。
- パレンタルレベルを変更しないで再生する場合は、「■」ボタンを押す。（「■」ボタンを押した場合は、28ページで設定したパレンタルレベルで再生されます。）



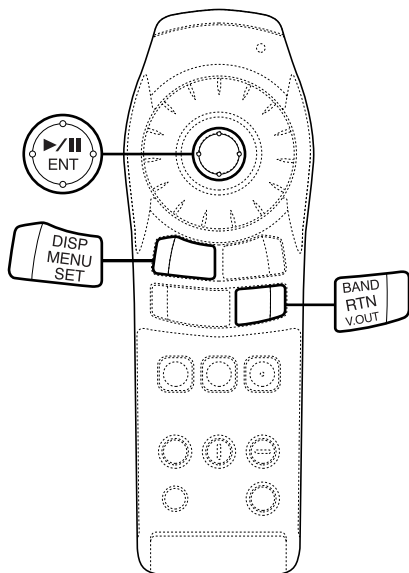
- 「RTN」を押すと1つ前の画面に戻ります。

- ⑥ 「SET」を2秒以上押す。
設定を保存し、設定モードを終了する。



- パスワードを変更したい時は、CHANGE PASSWORD を選び新しいパスワード（数字4桁）を入力します。
注）パスワードは忘れないように、メモなどをして保管してください。
- 視聴制限がないDVDでは視聴規制を設定しても再生は制限できません。
- 設定した視聴規制は保持されます。違うディスクを再生したい時や視聴規制を解除したい場合は、設定を変更してください。

ダウンサンプリングの設定を変更する

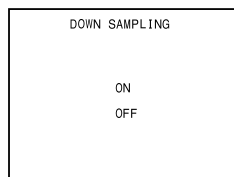
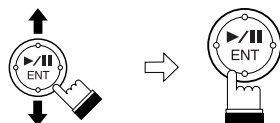


ダウンサンプリングの設定を変更する

DVD ディスクに記録されているリニア PCM (LPCM) の音声信号をダウンサンプリング 48kHz/16bit の DIGITAL 信号に変換して光ケーブルから出力します。

- ① 24 ページの「初期設定 (SET UP) を変更する」で DOWN SAMPLING を選択する。

- ② 「ジョイスティック」で ON/OFF を選び、「ENT」を押す。



ON

DVD ディスクに記録されている 96kHz/24bit, 96kHz/20bit, 96kHz/16bit, 48kHz/24bit, 48kHz/20bit サンプルで記録された DIGITAL 信号を 48kHz/16bit サンプルの DIGITAL 信号に変換して光ケーブルより出力する。

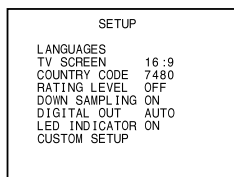
工場出荷時は ON。

OFF

DVD ディスクに記録されている 96kHz/24bit, 96kHz/20bit, 96kHz/16bit, 48kHz/24bit, 48kHz/20bit サンプルで記録された DIGITAL 信号を 48kHz/16bit サンプルの DIGITAL 信号に変換しない。光ケーブルからは出力しない。

ダウンサンプリングの設定を変更する

設定した内容を表示する。



Memo

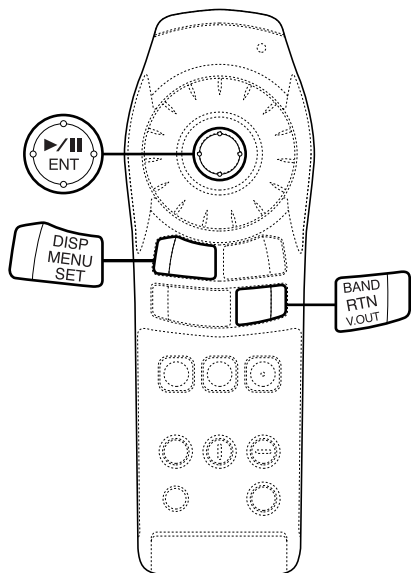
- 「RTN」を押すと1つ前の画面に戻ります。

③

「SET」を2秒以上押す。
設定を保存し、設定モードを終了する。



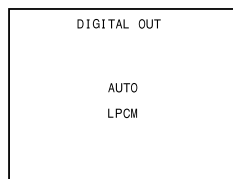
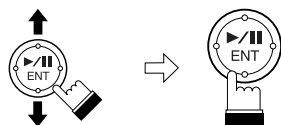
デジタル出力設定を変更する



デジタル出力設定を変更する

本機からの音声を設定します。

- ① 24 ページの「初期設定 (SET UP)」を変更する」で DIGITAL OUT を選択する。
- ② 「ジョイスティック」で設定項目を選び、「ENT」を押す。



AUTO

再生中の音声の記録方式に従いデジタル出力を自動で切りかえる。

デジタルオーディオプロセッサと接続し、ドルビーデジタル音声で再生したい時は、必ず、AUTO にする。工場出荷時は AUTO。

LPCM

ディスクに記録されている音声を 48kHz/16bit (DVD) または 44.1kHz (ビデオ CD、CD) のリニア PCM 音声に変換して出力する。

デジタル出力設定を変更する

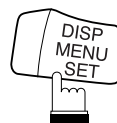
設定した内容を表示する。

SETUP	
LANGUAGES	
TV SCREEN	16:9
COUNTRY CODE	7480
RATING LEVEL	OFF
DOWN SAMPLING	ON
DIGITAL OUT	AUTO
LED INDICATOR	ON
CUSTOM SETUP	



- 「RTN」を押すと1つ前の画面に戻ります。

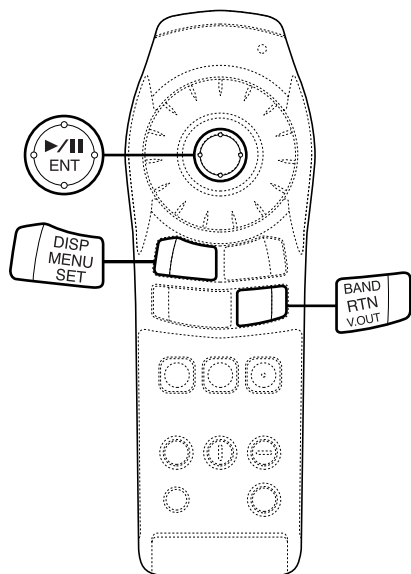
- ③ 「SET」を2秒以上押す。
設定を保存し、設定モードを終了する。



● 音声出力/光デジタル音声出力について

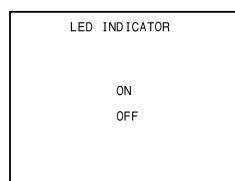
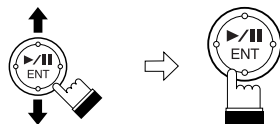
ディスク	音声記録方式		デジタル出力設定	ダウン サンプリング 設定	光デジタル音声出力 (デジタル・オーディオ・ プロセッサ接続時)	アナログ音声出力 (Ai-NET、 RCA 出力)
DVD	DTS		AUTO	ON	DTS	×
				OFF	DTS	×
			LPCM	ON	×	×
				OFF	×	×
	ドルビーデジタル		AUTO	ON	ドルビーデジタル	
				OFF	ドルビーデジタル	
			LPCM	ON	LPCM (48kHz/16bit)	
				OFF	LPCM (48kHz/16bit)	
	リニア PCM	48kHz/16bit	AUTO	ON	LPCM (48kHz/16bit)	
				OFF	LPCM (48kHz/16bit)	
			LPCM	ON	LPCM (48kHz/16bit)	
				OFF	LPCM (48kHz/16bit)	
		48kHz/20bit	AUTO	ON	LPCM (48kHz/16bit)	
				OFF	×	
			LPCM	ON	LPCM (48kHz/16bit)	
				OFF	LPCM (48kHz/16bit)	
		48kHz/24bit	AUTO	ON	LPCM (48kHz/16bit)	
				OFF	×	
			LPCM	ON	LPCM (48kHz/16bit)	
				OFF	LPCM (48kHz/16bit)	
		96kHz/16bit	AUTO	ON	LPCM (48kHz/16bit)	
				OFF	×	
			LPCM	ON	LPCM (48kHz/16bit)	
				OFF	LPCM (48kHz/16bit)	
		96kHz/20bit	AUTO	ON	LPCM (48kHz/16bit)	
				OFF	×	
			LPCM	ON	LPCM (48kHz/16bit)	
				OFF	LPCM (48kHz/16bit)	
		96kHz/24bit	AUTO	ON	LPCM (48kHz/16bit)	
				OFF	×	
			LPCM	ON	LPCM (48kHz/16bit)	
				OFF	LPCM (48kHz/16bit)	
	MPEG2		AUTOまたはLPCM	ON または OFF	LPCM (48kHz/16bit)	
ビデオ CD	MPEG1		AUTOまたはLPCM	ONまたはOFF	LPCM (44.1kHz)	
CD	リニア PCM		AUTOまたはLPCM	ONまたはOFF	LPCM (44.1kHz)	
	DTS		AUTO	ON	DTS	×
				OFF	DTS	×
			LPCM	ON	×	×
				OFF	×	×

LED インジケータ設定を変更する

LED インジケータ
設定を変更する

製品の LED インジケータを ON にするか OFF にするかを設定します。

- ① 24 ページの「初期設定 (SET UP) を変更する」で LED INDICATOR を選択する。
- ② 「ジョイスティック」で ON/OFF を選び、「ENT」を押す。

**ON**

LED インジケータを点灯させる。製品の動作状況を確認できる。工場出荷時は ON。

OFF

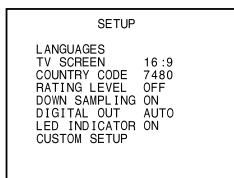
LED インジケータを強制的に点灯させなくする。

OFF に設定すると、電源を入れてもインジケータは点灯しない。

カスタム設定 クローズドキャプションの 設定を変更する

SET UP

設定した内容を表示する。



• 「RTN」を押すと 1 つ前の画面に戻ります。

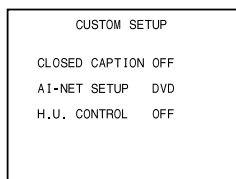
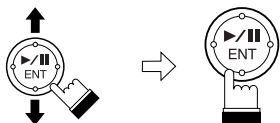
- ③ 「SET」を 2 秒以上押す。
設定を保存し、設定モードを終了する。



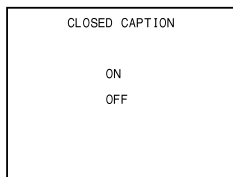
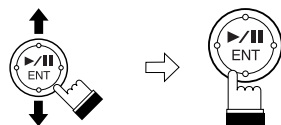
カスタム設定
クローズドキャプションの設定を変更する
DVD には聴覚障害者の方のために場面を解説する字幕（クローズドキャプション）が収録されているものがあります。この字幕表示の ON/OFF 切りかえができます。

- ① 24 ページの「初期設定（SET UP）」を変更する」で CUSTOM SETUP を選択する。

- ② 「ジョイスティック」で
CLOSED CAPTION を選び、
「ENT」を押す。



- ③ 「ジョイスティック」で ON/OFF を
選び、「ENT」を押す。



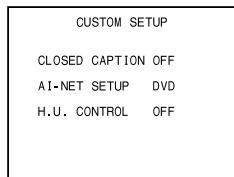
ON

クローズドキャプション（字幕）を表示する。

OFF

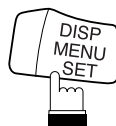
クローズドキャプション（字幕）を表示しない。工場出荷時は OFF。

設定した内容を表示する。

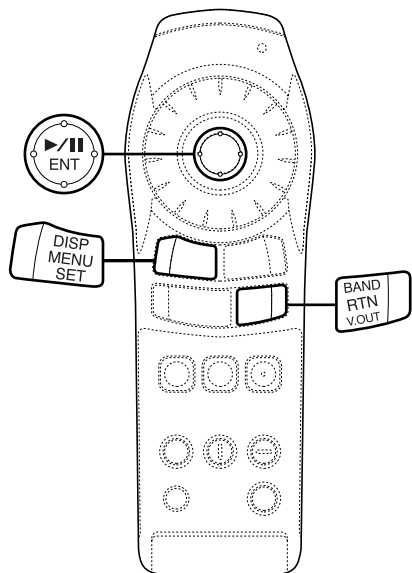


- クローズドキャプションを表示させるにはクローズドキャプション対応のモニターが必要です。
- クローズドキャプションはサブタイトル（映画字幕）とは異なります。
- 「RTN」を押すと 1 つ前の画面に戻ります。

- ④ 「SET」を 2 秒以上押す。
設定を保存し、設定モードを終了する。



初期設定を変更する



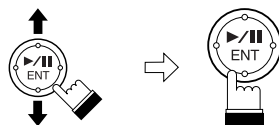
カスタム設定

Ai-NET 設定を変更する

接続する Ai-NET 製品で音声を出力するために設定をします。

- 1 24 ページの「初期設定 (SET UP) を変更する」で CUSTOM SETUP を選択する。

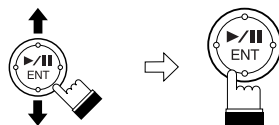
- 2 「ジョイスティック」で AI-NET SET UP を選び、「ENT」を押す。



CUSTOM SETUP

CLOSED CAPTION OFF
AI-NET SETUP DVD
H.U. CONTROL OFF

- 3 「ジョイスティック」で DVD または CD を選び、「ENT」を押す。



AI-NET SETUP

DVD
CD

カスタム設定 Ai-NET 設定を変更する

DVD

IVA-M700J/IVA-M700JS と接続したときは DVD にする。

IVA-M700J/IVA-M700JS のメインメニュー画面を使って操作ができる。

詳しくは IVA-M700J/IVA-M700JS の取扱説明書を参照。

工場出荷時は DVD。

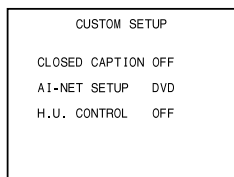
CD

IVA-M700J/IVA-M700JS 以外の Ai-NET 製品 (ヘッドユニット) と接続したときは CD にする。

ヘッドユニット側から操作ができる。

詳しくは「ヘッドユニットからの操作」(56 ページ) 参照。

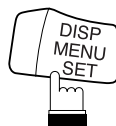
設定した内容を表示する。



Memo

- ・「RTN」を押すと 1 つ前の画面に戻ります。
- ・ IVA-M700J/IVA-M700JS と接続したときに Ai-NET 設定を CD にするとメインメニュー画面を使った操作ができなくなります。
- ・ IVA-M700J/IVA-M700JS 以外の Ai-NET 対応ヘッドユニットと接続したときに Ai-NET 設定を DVD にするとヘッドユニットからは音量調整だけの操作になります。
- ・ TVA-T026 で DVD の映像を呼び出すには、TVA-T026 側の V.SEL ボタンで切りかえてください。
- ・ 接続する Ai-NET 対応ヘッドユニットによって、Ai-NET 設定を CD にしても操作できる機能・表示が異なる場合があります。

- ④ 「SET」を 2 秒以上押す。
設定を保存し、設定モードを終了する。



- ⑤ 車のイグニッションスイッチを一度 OFF にし、再度 ON させる。

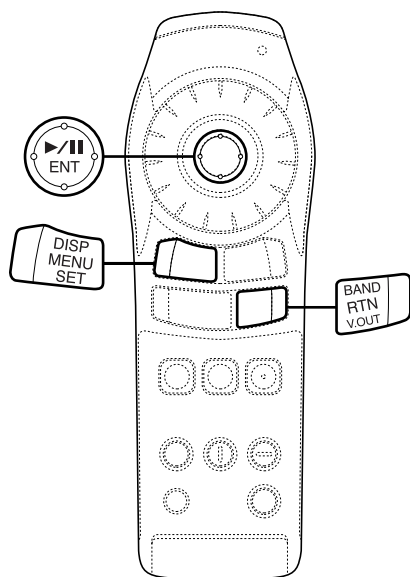


Memo

- ・ IVA-M700J/IVA-M700JS 側で DVD が再生できない場合
 - ・ IVA-M700J/IVA-M700JS 側でメニュー画面に「DVD」と表示しない
 - ・ AUX1 を選択しても DVD が再生できない
- これは、DVA-5205J の Ai-NET 設定が「CD」となっているのが原因です。以下の方法で変更してください。

1. DVA-5205J からディスクを取り出します。
2. DVA-5205J および IVA-M700J/IVA-M700JS を ON します。更に、IVA-M700J/IVA-M700JS のモニターを立ち上げます。
3. IVA-M700J/IVA-M700JS の SOURCE スイッチを押し、メニューから「CD」を選択します。
4. 再度、SOURCE スイッチを押しメニューから「V.SEL」を選択します。
5. V.SEL モードで「AUX1」を選択します。これで、DVA-5205J の画面が表示されます。
6. DVA-5205J で Ai-NET 設定を「DVD」に設定します。「Ai-NET 設定を変更する」(36 ~ 37 ページ) を参照。
7. 車のイグニッションスイッチを一度 OFF にし、再度 ON させてください。

カスタム設定 H.U. CONTROL の設定を変更する



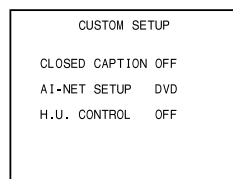
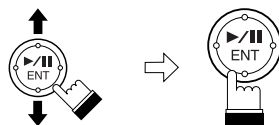
カスタム設定

H.U. CONTROL の設定を変更する

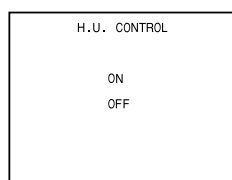
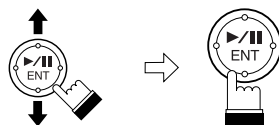
本機と Ai-NET 対応ヘッドユニットまたは Ai-NET 対応 AV ヘッドユニット (IVA-M700J/IVA-M700JS/TVA-T026) を接続するときに、ヘッドユニットから操作できるように設定します。

- ① 24 ページの「初期設定 (SET UP) を変更する」で CUSTOM SETUP を選択する。

- ② 「ジョイスティック」で H.U. CONTROL を選び、「ENT」を押す。



- ③ 「ジョイスティック」で ON/OFF を選び、「ENT」を押す。



カスタム設定 H.U. CONTROL の設定を変更する

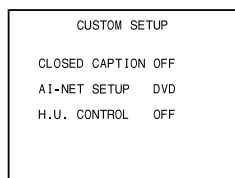
ON

Ai-NET 対応ヘッドユニットまたは Ai-NET 対応 AV ヘッドユニット (IVA-M700J/IVA-M700JS/TVA-T026) から操作できる。

OFF

Ai-NET 対応ヘッドユニットまたは Ai-NET 対応 AV ヘッドユニット (IVA-M700J/IVA-M700JS/TVA-T026) から操作ができなくなる。工場出荷時は OFF。

設定した内容を表示する。



- 「RTN」を押すと 1 つ前の画面に戻ります。

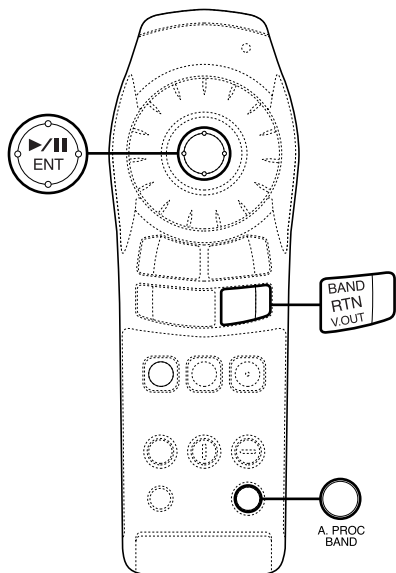
4

「SET」を 2 秒以上押す。
設定を保存し、設定モードを終了する。





デジタル・オーディオ・プロセッサー (オプション) を操作する



デジタル・ オーディオ・プロセッサー (オプション) を操作する

DVD

ビデオ CD

CD

デジタル・オーディオ・プロセッサー
(PXA-H510) と組み合わせた場合に、
本機付属のリモコンから操作することが
できます。PXA-H510 側の説明書も合
わせてご覧ください。

1

再生中に「A.PROC」 V. SEL
を押す。

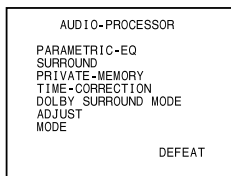
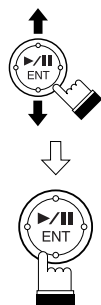
設定メニューが表示される。



2

「ジョイスティック」で
設定項目を選び、「ENT」
を押す。

設定項目を選んだ後の操作
は下表の参照ページをご覧
ください。



項目名	解 説	参照 ページ
PARAMETRIC-EQ	パラメトリック・イコライザーのバンド周波数 / バンド幅 / レベルが調整できる。	→ P41
SURROUND	DSP (デジタル・シグナル・プロセッシング) を使い、いろいろな音楽ソースに応じて 6 種類のサラウンド・モードを選ぶことができる。	→ P42
PRIVATE-MEMORY	パラメトリック EQ 調整や設定した内容をそれぞれ 6 種類まで記憶したり、呼び出すことができる。	→ P43
TIME-CORRECTION	リスニングポジションとそれぞれのスピーカーの距離による時間差を取り除くことができる。	→ P45
DOLBY SURROUND MODE	ドルビー・デジタル入力およびプロ・ロジック入力を切りかえられる。	→ P45
ADJUST	スピーカー・モード / スピーカー・レベル等を調整できる。	→ P46
MODE	ボリューム / フェダー / バランス等を調整できる。	→ P53

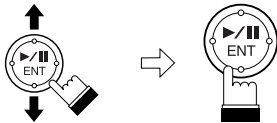
パラメトリックEQを調整する



パラメトリックEQを調整する

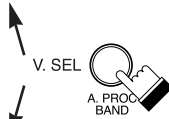
1 40 ページの「デジタル・オーディオ・プロセッサ（オプション）」を操作する」でPARAMETRIC-EQを選択する。

2 「ジョイスティック」で設定バンドを選び、「ENT」を押す。
周波数の文字が黄色になり調整ができる。パラメトリックEQの設定画面は2ページに構成になっています。1、2ページの切りかえは「BAND」を2秒以上押す。

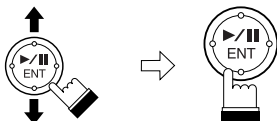


PARAMETRIC EQUALIZER 1			
	FREQ	Q-FACT	LV
FRNT1	1.0KHz	5.0	-5
FRNT2	12.5KHz	1.0	+5
FRNT3	20.0KHz	2.0	0
FRNT4	80.0 Hz	5.0	-5
CNTR1	12.5KHz	1.0	+5
CNTR2	200.0 Hz	2.0	0

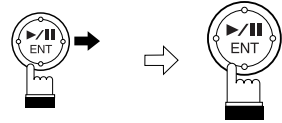
PARAMETRIC EQUALIZER 2			
	FREQ	Q-FACT	LV
RAER1	12.5KHz	1.0	+5
RAER2	200.0 Hz	2.0	0
RAER3	1.0 KHz	5.0	-5
RAER4	12.5KHz	1.0	+5
SUBW1	80.0 Hz	2.0	0



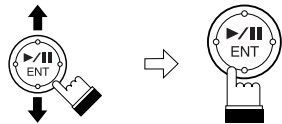
3 「ジョイスティック」で周波数を調整し、「ENT」を押す。



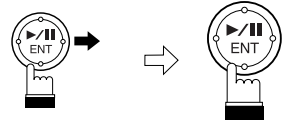
4 「ジョイスティック」でバンド幅（Q-FACT）を選び「ENT」を押す。



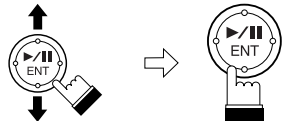
5 「ジョイスティック」でバンド幅を調整し、「ENT」を押す。



6 「ジョイスティック」でレベル（LV）を選び「ENT」を押す。



7 「ジョイスティック」でレベルを調整し、「ENT」を押す。



• 「RTN」を押すと1つ前の画面に戻ります。

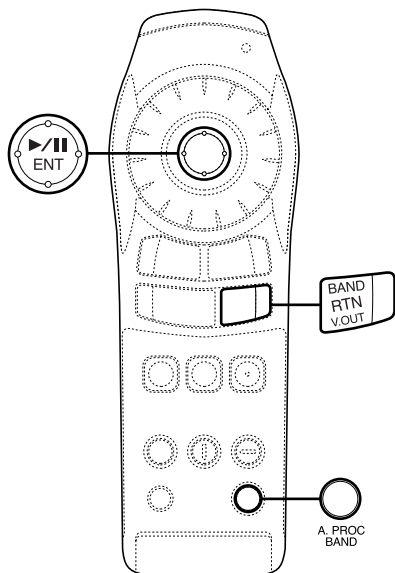
8 「A.PROC」を押してデジタル・オーディオ・プロセッサ画面を終了し、再生画面に戻す。



デジタル・オーディオ・プロセッサ（オプション）



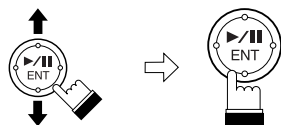
サラウンドを調整する



サラウンドを調整する

本機の音声出力がドルビーデジタルまたはプロロジック ON の場合は調整できません。

- ① 40 ページの「デジタル・オーディオ・プロセッサー（オプション）」を操作する」で SURROUND を選択する。
- ② 「ジョイスティック」でサラウンド・モードを選び、「ENT」を押す。
サラウンド・モードは 6 種類用意されている。

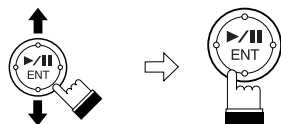


SURROUND		
NORMAL		
STADIUM		
LIVE	STADIUM	
CHURCH		
DANCE	LV	TIME
HALL	-4	+4

- ③ 「ENT」を押す。
レベル（LV）の数値が黄色になる。

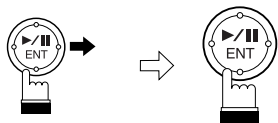


- ④ 「ジョイスティック」でレベル（LV）を調整し、「ENT」を押す。

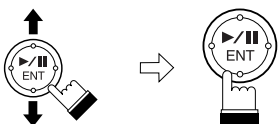




- ⑤ 「ジョイスティック」でタイム（残響時間）を選び「ENT」を押す。



- ⑥ 「ジョイスティック」でタイムを調整し、「ENT」を押す。

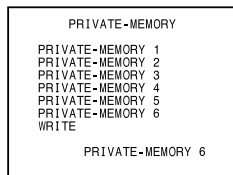
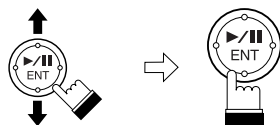


• 「RTN」を押すと 1 つ前の画面に戻ります。

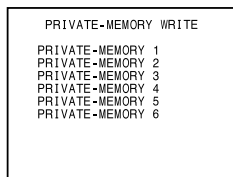
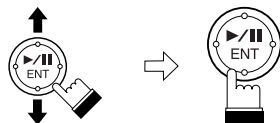
- ⑦ 「A.PROC」を押して V. SEL
デジタル・オーディオ・
プロセッサ画面を
終了し、再生画面に戻す。



- ② 「ジョイスティック」で WRITE を選び、「ENT」を押す。



- ③ 「ジョイスティック」で記憶したい番号（PRIVATE-MEMORY1 ~ PRIVATE-MEMORY6）を選択し、「ENT」を押す。



• 「RTN」を押すと 1 つ前の画面に戻ります。

記憶する

DVD

ビデオ CD

CD

- ① 40 ページの「デジタル・オーディオ・プロセッサ（オプション）を操作する」で PRIVATE MEMORY を選択する。

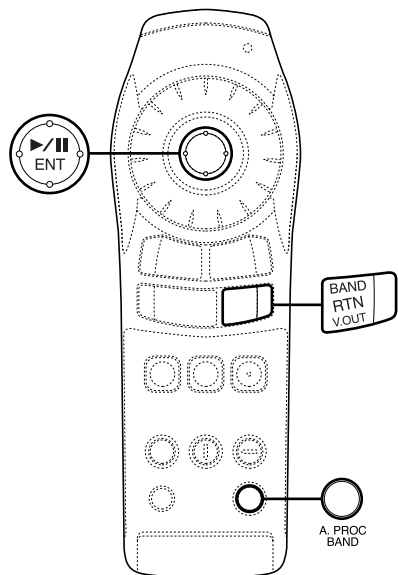
- ④ 「A.PROC」を押して V. SEL
デジタル・オーディオ・
プロセッサ画面を
終了し、再生画面に戻す。



デジタル・オーディオ・プロセッサ（オプション）



記憶の呼び出し



記憶の呼び出し

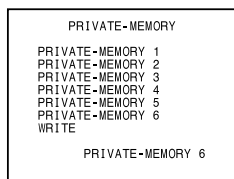
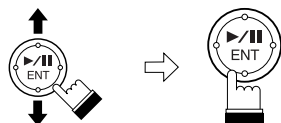
DVD

ビデオ CD

CD

- 1 40 ページの「デジタル・オーディオ・プロセッサー（オプション）を操作する」で PRIVATE-MEMORY を選択する。

- 2 「ジョイスティック」で呼び出したい番号（PRIVATE-MEMORY1 ~ PRIVATE-MEMORY6）を選択し、「ENT」を押す。



- 「RTN」を押すと 1 つ前の画面に戻ります。

- 3 「A.PROC」を押してデジタル・オーディオ・プロセッサー画面を終了し、再生画面に戻す。

V. SEL



時間補正を調整する プロロジックを使う

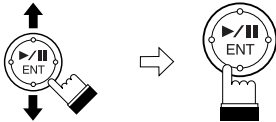


時間補正を調整する

DVD ビデオ CD
CD

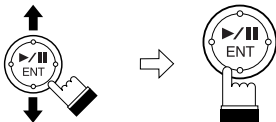
- 1 40 ページの「デジタル・オーディオ・プロセッサー（オプション）」を操作する」で TIME-CORRECTION を選択する。

- 2 「ジョイスティック」で調整するスピーカーを選び、「ENT」を押す。



TIME-CORRECTION	
	DELAY
FRONT L	0.0ms
FRONT R	5.5ms
REAR L	10.0ms
REAR R	15.5ms
SUB-W	20.0ms

- 3 「ジョイスティック」で時間を調整し、「ENT」を押す。



• 「RTN」を押すと 1 つ前の画面に戻ります。

- 4 「A.PROC」を押してデジタル・オーディオ・プロセッサー画面を終了し、再生画面に戻す。

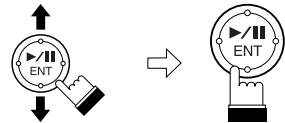


プロロジックを使う

DVD ビデオ CD
CD

- 1 40 ページの「デジタル・オーディオ・プロセッサー（オプション）」を操作する」で DOLBY SURROUND MODE を選択する。

- 2 「ジョイスティック」で設定項目を選び、「ENT」を押す。



DOLBY SURROUND MODE
DOLBY DIGITAL
DOLBY PRO LOGIC
OFF
DOLBY PRO LOGIC

DOLBY DIGITAL

ディスクがドルビーデジタル対応で、DVD ビデオプレーヤー側の音声出力設定が AUTO の場合は自動で DOLBY DIGITAL が設定される。

DOLBY PRO LOGIC

ディスクがプロロジック対応で、DVD ビデオプレーヤー側の音声出力設定が LPCM の場合は、DOLBY PROLOGIC が OFF が選択できる。

OFF にするとサラウンド調整ができる。



• 「RTN」を押すと 1 つ前の画面に戻ります。

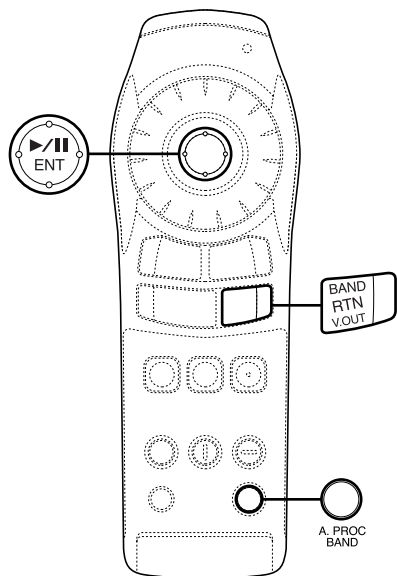
- 3 「A.PROC」を押してデジタル・オーディオ・プロセッサー画面を終了し、再生画面に戻す。



ブ
デ
ジ
タ
ル
サ
ー
オ
ー
デ
ィ
オ
・
オ
プ
シ
ョ
ン



ADJUST スピーカー・モードを設定する



ADJUST

DVD

ビデオCD

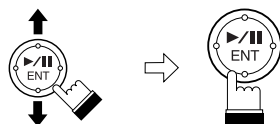
スピーカー・モードを設定する

CD

ドルビープロロジックがOFFの時は調整できません。

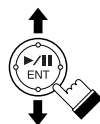
- 40 ページの「デジタル・オーディオ・プロセッサー（オプション）を操作する」でADJUSTを選択する。

- 「ジョイスティック」で設定したいスピーカー（FRONT, CENTER, REAR）を選び、「ENT」を押す。



ADJUST			
SP FRONT	OUT	LV	
CENTER	LARGE		
REAR	ON		
	OFF		
BI-PHANTOM	OFF	---	
REAR MIX	---	---	
CENTER DELAY		5	
REAR DELAY		---	
LISTENING	L-NIGHT		

- 「ジョイスティック」でモードを切りかえる。



FRONT

LARGE/SMALL

CENTER

OFF/LARGE/SMALL

REAR

OFF/LARGE/SMALL

ADJUST 音像を調整する



- 「RTN」を押すと1つ前の画面に戻ります。

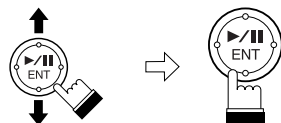
④

「A.PROC」を押して
デジタル・オーディオ・
プロセッサ画面を
終了し、再生画面に戻す。



③

「ジョイスティック」でモード
(ON/OFF) 選び、「ENT」を押す。



- センター・スピーカーが「OFFモード」の時は、自動的に「OFFモード」になります。

ADJUST 音像を調整する

ドルビープロロジックがOFFの時は調整できません。

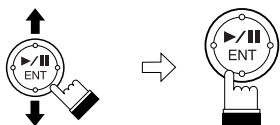


①

40 ページの「デジタル・オーディオ・プロセッサ (オプション)」を操作するでADJUSTを選択する。

②

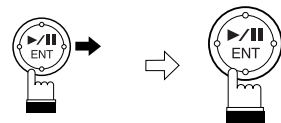
「ジョイスティック」で
BI-PHANTOM を選び、「ENT」を押す。



ADJUST		
SP FRONT	OUT	LV
CENTER	LARGE	
REAR	ON	
BI-PHANTOM	OFF	—
REAR MIX	—	—
CENTER DELAY	—	5
REAR DELAY	—	—
LISTENING	L-NIGHT	

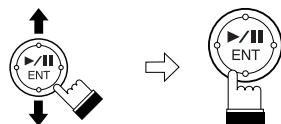
④

「ジョイスティック」でレベル項目
を選び「ENT」を押す。



⑤

「ジョイスティック」でレベルを
調整し、「ENT」を押す。



- 「RTN」を押すと1つ前の画面に戻ります。

⑥

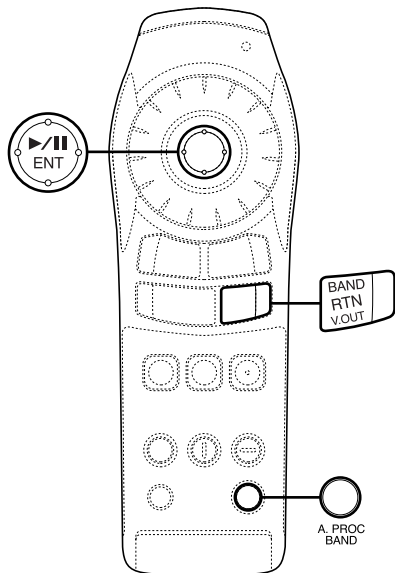
「A.PROC」を押して
デジタル・オーディオ・
プロセッサ画面を
終了し、再生画面に戻す。



デジタル・オーディオ・
プロセッサ (オプション)



ADJUST リア音声をミキシングする



ADJUST

DVD

ビデオ CD

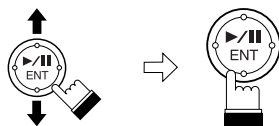
CD

リア音声をミキシングする

リア・スピーカーから出力される音声信号に、フロントの音声信号をミキシングします。後部座席でより聴きやすくなります。

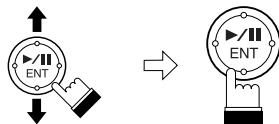
- ① 40 ページの「デジタル・オーディオ・プロセッサ（オプション）を操作する」で ADJUST を選択する。

- ② 「ジョイスティック」で REAR MIX を選び、「ENT」を押す。



ADJUST			
SP FRONT	OUT	L	V
CENTER	LARGE		
REAR	ON		
BI-PHANTOM	OFF		
REAR MIX	OFF	---	
CENTER DELAY		---	5
REAR DELAY		---	
LISTENING	L-NIGHT		

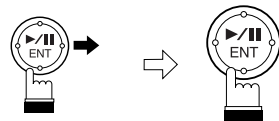
- ③ 「ジョイスティック」でモード（ON/OFF）を選び、「ENT」を押す。



Memo

- リア・スピーカーが「OFFモード」の時は、自動的に「OFFモード」になります。

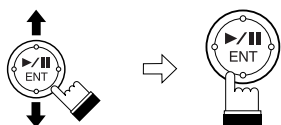
- ④ 「ジョイスティック」でレベル項目を選び「ENT」を押す。



ADJUST センター・スピーカーの時間補正



- ⑤ 「ジョイスティック」でレベルを調整し、「ENT」を押す。



• 「RTN」を押すと 1 つ前の画面に戻ります。

- ⑥ 「A.PROC」を押してデジタル・オーディオ・プロセッサー画面を終了し、再生画面に戻す。



ADJUST

DVD

ビデオ CD

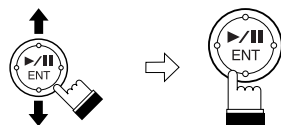
CD

センター・スピーカーの時間補正

センター・スピーカーが OFF の時は、補正できません。

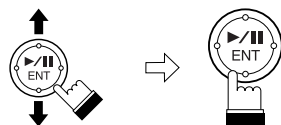
- ① 40 ページの「デジタル・オーディオ・プロセッサー（オプション）」を操作する」で ADJUST を選択する。

- ② 「ジョイスティック」で CENTER DELAY を選び、「ENT」を押す。



ADJUST		
SP FRONT	OUT	LV
CENTER	LARGE	
REAR	ON	
BI+PHANTOM	OFF	---
REAR MIX	---	---
CENTER DELAY		5
REAR DELAY		---
LISTENING	L-NIGHT	

- ③ 「ジョイスティック」でレベルを調整し、「ENT」を押す。



• 「RTN」を押すと 1 つ前の画面に戻ります。

- ④ 「A.PROC」を押してデジタル・オーディオ・プロセッサー画面を終了し、再生画面に戻す。

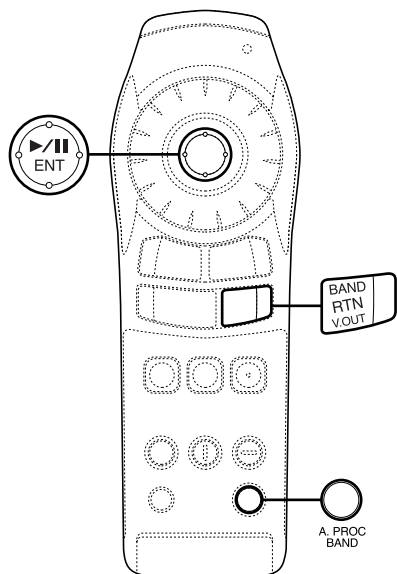
V. SEL



デジタル・オーディオ・プロセッサー（オプション）



ADJUST リア・スピーカーの時間補正



ADJUST

DVD

ビデオCD

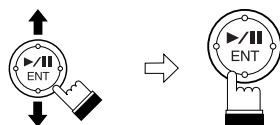
CD

リア・スピーカーの時間補正

リア・スピーカーがOFFの時は、補正できません。

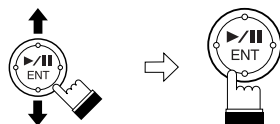
- 1 40 ページの「デジタル・オーディオ・プロセッサー（オプション）」を操作する」で ADJUST を選択する。

- 2 「ジョイスティック」で REAR DELAY を選び、「ENT」を押す。



ADJUST			
	OUT	LV	
SP FRONT	LARGE		
CENTER	ON		
REAR	OFF		
BI-PHANTOM	---		
REAR MIX	---		
CENTER DELAY		5	
REAR DELAY		---	
LISTENING	L-NIGHT		

- 3 「ジョイスティック」でレベルを調整し、「ENT」を押す。



Memo

- 「RTN」を押すと 1 つ前の画面に戻ります。

- 4 「A.PROC」を押してデジタル・オーディオ・プロセッサー画面を終了し、再生画面に戻す。

V. SEL



ADJUST 小さな音量で迫力を出すには

ADJUST

小さな音量で迫力を出すには

ドルビーデジタル出力時のみ設定ができます。

DVD

ビデオCD

CD

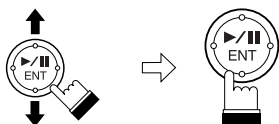
- ④ 「A.PROC」を押して
デジタル・オーディオ・
プロセッサ画面を
終了し、再生画面に
戻す。

V. SEL



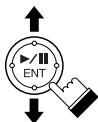
- ① 40 ページの「デジタル・オーディオ・プロセッサ（オプション）を操作する」で ADJUST を選択する。

- ② 「ジョイスティック」で LISTENING を選び、「ENT」を押す。



ADJUST		
SP FRONT	OUT	LV
CENTER	LARGE	
REAR	ON	
BI-PHANTOM	OFF	—
REAR MIX	—	5
CENTER DELAY		—
REAR DELAY		—
LISTENING	L-NIGHT	

- ③ 「ジョイスティック」でモードを切りかえる。



L-NIGHT

深夜など小さな音量で迫力を出すとき

STANDARD

通常の音量で少し迫力を出すとき

MAXIMUM

そのまま聴くとき

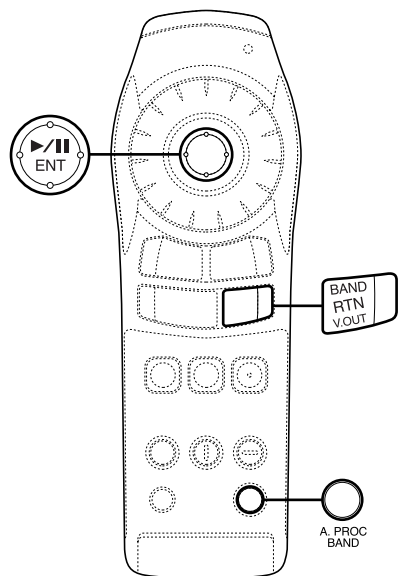


- 「RTN」を押すと 1 つ前の画面に戻ります。

デジタル・オーディオ・プロセッサ（オプション）



ADJUST スピーカー・レベルを調整する



ADJUST

DVD

ビデオ CD

CD

スピーカー・レベルを調整する

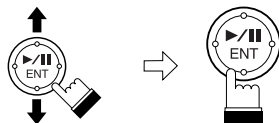
- ① 40 ページの「デジタル・オーディオ・プロセッサ（オプション）を操作する」で ADJUST を選択する。

- ② 「BAND」を 2 秒以上押して ADJUST メニュー画面を切りかえる。

ADJUST					
TEST TONE			OUTPUT ON		
	LV				
FRONT L	-10	FL	C	FR	
CENTER	+10	△	△	△	
FRONT R	0				
REAR R	+10	▽		▽	
REAR L	0	RL		RR	

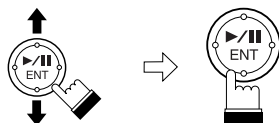


- ③ 「ジョイスティック」で TEST TONE を選び、「ENT」を押す。



- ④ 「ジョイスティック」で ON を選び、「ENT」を押す。

各スピーカーから 2 秒づつテストトーンが出力される。

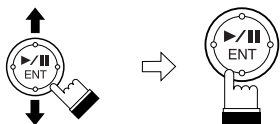


- センター・スピーカーおよびリア・スピーカーが「OFF モード」の時は、自動的にそのスピーカーのテストトーンは OFF になります。

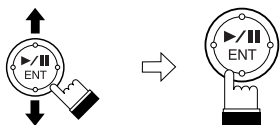
MODE 音量/フェダー/バランスを調整する



- ⑤ 「ジョイスティック」でスピーカーを選び、「ENT」を押す。
各スピーカーの音量が同じになるようにレベルを調整する。



- ⑥ 「ジョイスティック」でレベルを調整し、「ENT」を押す。



• 「RTN」を押すと 1 つ前の画面に戻ります。

- ⑦ レベル調整が全て終了したら、テストトーンを OFF にするか、
「A.PROC」を押してデジタル・オーディオ・プロセッサ画面を終了し、再生画面に戻す。



MODE

DVD

ビデオ CD

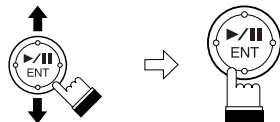
CD

音量/フェダー/バランスを調整する

Ai-NET 接続でヘッド・ユニットを接続している場合は、ヘッド・ユニットから音量/フェダー/バランスを調整します。

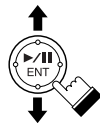
- ① 40 ページの「デジタル・オーディオ・プロセッサ（オプション）を操作する」で MODE を選択する。

- ② 「ジョイスティック」で調整したい項目を選び、「ENT」を押す。



VOLUME	MODE	35
FADER	F 8	
BALANCE	L 15	
SUB-W DEFEAT	OUT ON	LV 15

- ③ 「ジョイスティック」で調整する。



• 「RTN」を押すと 1 つ前の画面に戻ります。

デジタル・オーディオ・プロセッサ（オプション）

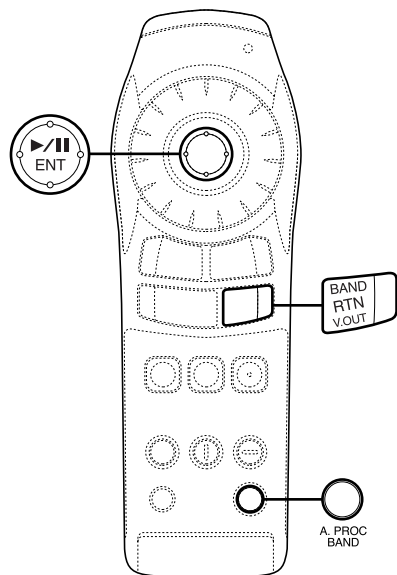
- ④ 「A.PROC」を押してデジタル・オーディオ・プロセッサ画面を終了し、再生画面に戻す。

V. SEL





MODE サブウーハーを調整する



MODE

DVD

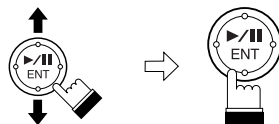
ビデオCD

CD

サブウーハーを調整する

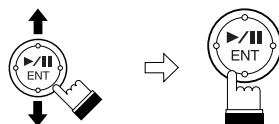
- 1 40 ページの「デジタル・オーディオ・プロセッサ（オプション）を操作する」で MODE を選択する。

- 2 「ジョイスティック」で SUB-W を選び、「ENT」を押す。



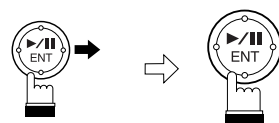
	MODE	35
VOLUME	FADER	F 8
BALANCE		L 15
	OUT	LV 15
SUB-W	ON	
DEFEAT	ON	

- 3 「ジョイスティック」でモード（ON/OFF）を選び、「ENT」を押す。



- サブウーハーが OFF の時は、サブウーハー調整はできません。

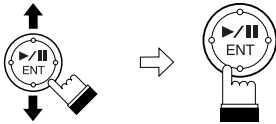
- 4 「ジョイスティック」でレベル項目を選び、「ENT」を押す。



MODE ディフィートの ON/OFF



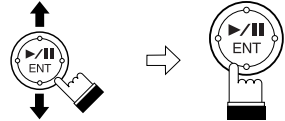
- ⑤ 「ジョイスティック」でレベルを調整し、「ENT」を押す。



- 「RTN」を押すと 1 つ前の画面に戻ります。

- ③ 「ジョイスティック」でモード (ON/OFF) 選び、「ENT」を押す。

ON : 特性はフラットになります。
OFF : 解除



- ディフィートを ON に設定すると「PARAMETRIC-EQ」「SURROUND」「PRIVATE-MEMORY」「TIME-CORRECTION」は調整できなくなります。
- 「RTN」を押すと 1 つ前の画面に戻ります。

- ⑥ 「A.PROC」を押してデジタル・オーディオ・プロセッサ画面を終了し、再生画面に戻す。



- ④ 「A.PROC」を押してデジタル・オーディオ・プロセッサ画面を終了し、再生画面に戻す。

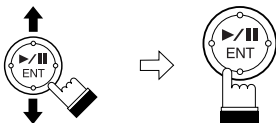


MODE ディフィートの ON/OFF



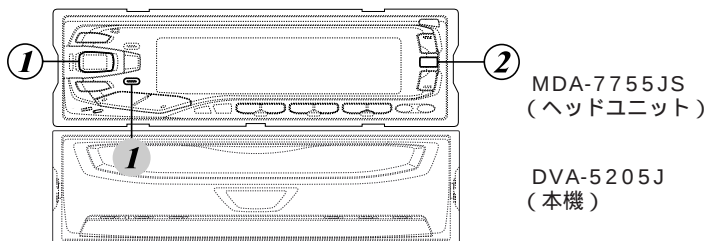
- ① 40 ページの「デジタル・オーディオ・プロセッサ (オプション) を操作する」で MODE を選択する。

- ② 「ジョイスティック」で DEFEAT を選び、「ENT」を押す。



VOLUME	MODE	35
FADER	F	8
BALANCE	L	15
SUB-W	OUT	LV
DEFEAT	ON	15

デジタル・オーディオ・プロセッサ (オプション)



ヘッドユニットからの操作

ヘッドユニットからも、本機の操作を行うことができます。

ここでは、接続推奨ヘッドユニット (MDA-7755JS) を例にご説明します。

MDA-7755JS 側の説明書も合わせてご覧ください。

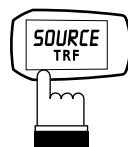
また、本機では操作できない機能もありますのでご注意ください。

DVD/ビデオ CD/CD を再生する

- ① 「SOURCE」を押して CD (本機) モードにする。

押すたびにモードが切りかわる。

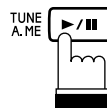
→ TUNER → MD → CD (本機) → CHANGER →
(チェンジャー接続時のみ)



CD モードで本機の電源が ON し、CD モード以外で本機の電源が OFF する。

- ② 演奏を一時停止する時は、「▶/||」を押す。

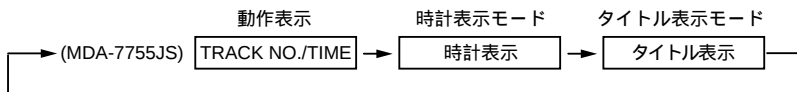
再度「▶/||」を押すと、演奏が再開する。



CD タイトルを表示する

「TITLE」を押すと、ヘッドユニットのディスプレイに CD タイトルなどが表示されます。

- 1 ヘッドユニット側の「TITLE」を押す。
押すごとに表示パターンが切りかわる。



< MDA-7755JS から操作可能な機能一覧 >

スイッチ	操 作 説 明
SOURCE	電源 ON/OFF。 押す毎に、ソースを切りかえる。 CD モードで DVD プレーヤーの電源 ON、CD モード以外で電源 OFF する。
TITLE	表示パターンの切りかえ。 / タイトル入力モードにする。
5	DVD : チャプターリピート ビデオ CD/CD : トラックリピート / ディスクリピートの切りかえ
▶▶	一つ後のチャプター / トラックの頭から再生する。 押し続けると早送りする。
◀◀	現在のチャプター / トラックの頭から再生する。 押し続けると早戻しする。
▶/	再生と一時停止を切りかえる。
	音量の調整をする。



Memo

- MDA-7755JS 以外のヘッドユニットと組み合わせのお客様は、機能 / 操作が異なる場合があります。
- FVA-W306 との接続はできません。
- プレイバックコントロール (PBC) 付きビデオ CD は PBC OFF にしてください。
- ビデオ CD、CD にタイトル入力ができます。詳しくは組み合わせたヘッドユニット側の取扱説明書をご覧ください。

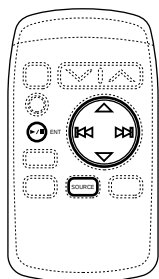
ヘッドユニットのリモコンで操作する

ヘッドユニットに付属のリモコンから本機を操作することができます。

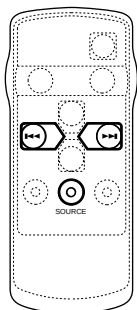
リモコン操作一覧表

リモコン 操作項目	RUE-4185	RUE-4180	RUE-4160J	RUE-4162
P10 電源の ON/OFF	○	○	○	○
P14 早送り / 早戻し	○	○	○	○
P15 静止（一時停止）する	○		○	○
P14 チャプター / トラックの 頭出し	○	○	○	○

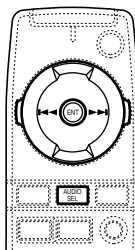
- 組み合わせた Ai-NET 対応製品（ヘッドユニット / リモコン）によっては、一部の機能・表示が限定される場合があります。
- MDA-7754J/CDA-7846J/CDA-7845J/CDA-7838J/TDA-7552J/TDA-7550J/TVA-T026 からリモコン操作する場合は、別売のリモコンが必要です。



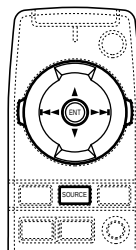
RUE-4185



RUE-4180



RUE-4160J



RUE-4162

DVD/ビデオ CD/CD 操作

初めに「リモコン操作一覧表」(→ P58)をご覧ください。

- 1 「SOURCE」または「AUDIO SEL」を押して、
CD (本機) モードにする。
CD モードで本機の電源が ON し、
CD モード以外では本機の電源が OFF する。

- 2 演奏を一時停止するには、「▶/■」または「ENT」を押す。
再度「▶/■」または「ENT」を押すと、演奏が再開する。



Memo

- 曲の早送り / 早戻しをするには、「⏮」または「⏭」を押し続けます。
- 音量調整などの基本操作については、ヘッドユニット側の説明書をご覧ください。
- プレイバックコントロール (PBC) 付きビデオ CD は PBC OFF にしてください。



警告

運転中は操作をしたり、画面を見たりしないでください。事故・ケガの原因になります。操作や画面を見る場合には、安全な場所に停車してください。

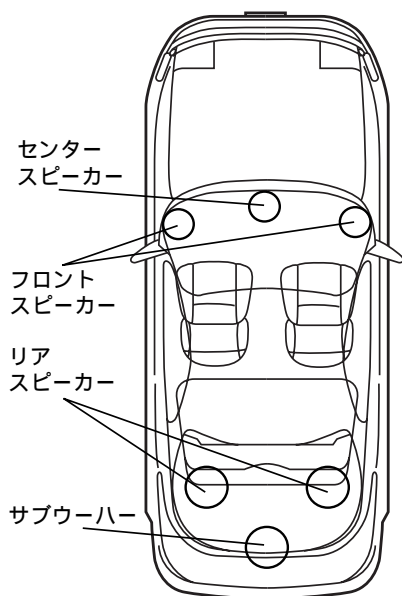
用語解説

ドルビーデジタル

ドルビーデジタルはドルビー研究所が開発したデジタルオーディオ圧縮技術で、大量のオーディオデータを効率的にディスクに記録できるようにします。モノラル（1チャンネル）から 5.1 チャンネルのサラウンドサウンドにいたるすべてのオーディオ信号に適合しています。異なるチャンネルへの信号は完全に独立し、さらに高品質のデジタルサウンドのため音質の低下はまったくありません。

完全な 5.1 チャンネル・サラウンドサウンドを楽しむには、別売のデジタル・オーディオ・プロセッサ（PXA-H510）が必要です。

DVA-5205J は、ドルビーデジタルデコーディングを行い、アナログオーディオ信号を出力します。その場合は 2 チャンネルオーディオで 5.1 チャンネルではありません。



ドルビーデジタル/DTS を
楽しむためのスピーカーレイアウト

DTS

デジタル・シアター・システムズ社が開発した映画館用の高音質サラウンドシステム「DTS サウンドシステム」の家庭用デジタルサラウンドフォーマットです。

DTS は 6 本の独立した音声トラックを持ち、劇場公開映画などで使われている高品位の臨場感あふれる DTS サラウンドを楽しめます。DTS は Digital Theater System の略。

DTS サラウンドを楽しむには別売の DTS デジタル・オーディオ・プロセッサが必要です。また、DVD ビデオソフトも DTS に対応したものをご使用ください。

PRO LOGIC

PRO LOGIC は、ドルビーサラウンドでエンコードされたプログラムをデコードするときに用いられる技術です。PRO LOGIC デコーディングによって、2 チャンネル（ステレオ）のソースから 4 チャンネル（フロント左右、中央、およびモノラルリアサラウンド）のサウンドを提供します。

PRO LOGIC サウンドを楽しむには、別売のデジタル・オーディオ・プロセッサ（PXA-H510）が必要です。

リニア PCM 音声(LPCM)

音楽 CD に用いられている信号記録方式。音楽 CD では 44.1kHz/16bit で記録されているのに対し、DVD では 48kHz/16bit ~ 96kHz/24bit で記録されていますので、音楽 CD よりも高音質の再生ができます。

視聴規制（パレンタルロック）

国ごとに規制した視聴年齢制限をするための DVD の機能。DVD により制限のしかたは異なり、全く再生できない場合や、過激な場面をとばしたり、差し替えたりして再生をします。

言語コード表

(詳しくは 25 ページをご覧ください。)

記号	コード	言語	記号	コード	言語
AA	6565	アフアル語	HR	7282	クロアチア語
AB	6566	アブバジア語	HU	7285	ハンガリー語
AF	6570	アフリカーンス語	HY	7289	アルメニア語
AM	6577	アムハラ語	IA	7365	国際語
AR	6582	アラビア語	IE	7369	国際語
AS	6583	アッサム語	IK	7375	Inupiak 語
AY	6589	アイマラ語	IN	7378	インドネシア語
AZ	6590	アゼルバイジャン語	IS	7383	アイスランド語
BA	6665	バシキール語	IT	7384	イタリア語
BE	6669	ベラルーシ語	IW	7387	ヘブライ語
BG	6671	ブルガリア語	JA	7465	日本語
BH	6672	ビハーリー語	JI	7473	イディッシュ語
BI	6673	ビスラマ語	JW	7487	ジャワ語
BN	6678	ベンガル語、バングラ語	KA	7565	グルジア語
BO	6679	チベット語	KK	7575	カザフ語
BR	6682	ブルトン語	KL	7576	グリーンランド語
CA	6765	カタロニア語	KM	7577	カンボジア語
CO	6779	コルシカ語	KN	7578	カナダ語
CS	6783	チェコ語	KO	7579	韓国語
CY	6789	ウェールズ語	KS	7583	カシミール語
DA	6865	デンマーク語	KU	7585	クルド語
DE	6869	ドイツ語	KY	7589	キルギス語
DZ	6890	ブータン語	LA	7665	ラテン語
EL	6976	ギリシャ語	LN	7678	リンガラ語
EN	6978	英語	LO	7679	ラオス語
EO	6979	エスペラント語	LT	7684	リトアニア語
ES	6983	スペイン語	LV	7686	ラトビア語、レット語
ET	6984	エストニア語	MG	7771	マダガスカル語
EU	6985	バスク語	MI	7773	マオリ語
FA	7065	ペルシャ語	MK	7775	マケドニア語
FI	7073	フィンランド語	ML	7776	マラヤーラム語
FJ	7074	フィジー語	MN	7778	モンゴル語
FO	7079	フェロー語	MO	7779	モルダビア語
FR	7082	フランス語	MR	7782	マラータ語
FY	7089	フリジア語	MS	7783	マレー語
GA	7165	アイルランド語	MT	7784	マルタ語
GD	7168	スコットランドゲール語	MY	7789	ミャンマー語
GL	7176	ガルシア語	NA	7865	ナウル語
GN	7178	グアラニ語	NE	7869	ネパール語
GU	7185	グジャラート語	NL	7876	オランダ語
HA	7265	ハウサ語	NO	7879	ノルウェー語
HI	7273	ヒンディー語	OC	7967	プロバンス語

言語コード表

言語コード表（続き）

（詳しくは 25 ページをご覧ください。）

記号	コード	言語	記号	コード	言語
OM	7977	(アフアン) オロモ語	SU	8385	スンダ語
OR	7982	オリヤー語	SV	8386	スウェーデン語
PA	8065	パンジャブ語	SW	8387	スワヒリ語
PL	8076	ポーランド語	TA	8465	タミール語
PS	8083	バシュトー語	TE	8469	テルグ語
PT	8084	ポルトガル語	TG	8471	タジク語
QU	8185	ケチュア語	TH	8472	タイ語
RM	8277	ラエティ = ロマン語	TI	8473	ティグリニャ語
RN	8278	キルンディ語	TK	8475	トゥルクメン語
RO	8279	ルーマニア語	TL	8476	タガログ語
RU	8285	ロシア語	TN	8478	セツワナ語
RW	8287	キニヤルワンダ語	TO	8479	トンガ語
SA	8365	サンスクリット語	TR	8482	トルコ語
SD	8368	シンド語	TS	8483	ツォンガ語
SG	8371	サンゴ語	TT	8484	タター語
SH	8372	セルビアクロアチア語	TW	8487	トウィ語
SI	8373	シンハラ語	UK	8575	ウクライナ語
SK	8375	スロバキア語	UR	8582	ウルドゥー語
SL	8376	スロベニア語	UZ	8590	ウズベク語
SM	8377	サモア語	VI	8673	ベトナム語
SN	8378	ショナ語	VO	8679	ボラビュク語
SO	8379	ソマリ語	WO	8779	ウォロフ語
SQ	8381	アルバニア語	XH	8872	コーサ語
SR	8382	セルビア語	YO	8979	ヨルバ語
SS	8383	シスワティ語	ZH	9072	中国語
ST	8384	セストゥ語	ZU	9085	ズール語

故障かな？と思ったら

操作ミスや勘違いを
故障と間違えていま
せんか？

→ 接続・配線は正しく
行われていますか？

→ 下の表をもう一度
ご確認ください。

→ それでも直らないときは、お買い上げ
店、またはお近くのお問い合わせ窓口
(P65)にご相談ください。

- 操作中に停止したままになったり、画面が暗くなるなど、正常に動作しなくなった場合は、一度電源を OFF/ON してください。それでも正常動作しない場合は下表を参照して処置を行ってください。

症 状	原 因	処 置
動作しない。	ヒューズが切れている。	規定容量のヒューズと交換する。 (→取付説明書)
	モニター電源が入っていない。	モニターの電源を入れる。
	結露している。	しばらく(1時間程度)放置し、乾いてから使う。
動作が不安定。	リモコンの電池が消耗している。	リモコンの電池を新しいものに交換する。
	リモコン受光部、送信部が汚れている。	受光部、送信部を清掃する。
映像が出ない。	モニターのモード切りかえがご覧になりたいモードになっていない。	ご覧になりたいモードに切りかえる。
	モニターのパーキング・ブレーキ・コードを接続していない。	モニターのパーキング・ブレーキ・コードを接続し、パーキング・ブレーキをかける。 (詳しくはモニター側の説明書をご覧ください。)
	モニターのパーキング・ブレーキをかけていない。	
再生が始まらない。	ディスクを裏返しに入れている。	ディスクを確認し、ラベル印刷面を上にして入れる。
	ディスクが汚れている。	ディスクをきれいにする。
	本機で再生できないディスクが入っている。	再生できるディスクを確認する。
	視聴制限がされている。	視聴制限を解除、または規制レベルを変更する。
	セットアップメニューが表示されている。	「SET」を押して、画面表示を消す。
映像が不鮮明になったり、雑音が入ったりする。	早送り/早戻しをした。	多少乱れることがありますが、故障ではありません。
	車のバッテリー電源が低下している。	バッテリー電源及び配線を確認する。 (負荷状態で11ボルトを下回ると誤動作の原因となります。)
	モニターの蛍光管が消耗している。	モニターの蛍光管を交換する。
映像が時々止まる	ディスクにキズがある。	キズのないディスクと交換する。
NO DISC	ディスクが入っていない。	ディスクを入れる。
	ディスクが汚れている。	ディスクをきれいにする。
NOT VALID	リモコン操作を受け付けない。	ディスクまたは再生状態によっては、その操作を受け付けない場合がありますが、故障ではありません。
REGIONAL CODE VIOLATION	地域コード番号がディスクと合っていない。	地域コード番号が対応しているディスクを入れる。
VIDEO SIGNAL SYSTEM IS NOT CORRECT	PAL 対応のディスクを入れた。	NTSC 対応のディスクを入れる。
HI-TEMP	車内温度が高すぎる。	接続しているヘッドユニットの電源を OFF にして、再び ON させる。それでも表示が消えない場合は、温度が下がるまで電源を OFF にしたまましばらく待ってから再び電源を ON させる。

規格 保証について

- 信号システムNTSC / PAL 規格
 - 水平解像度500 本以上
 - 画像出力レベル1Vp-p (75 Ω)
 - 画像 SN 比DVD ; 60dB
 - 音声 SN 比DVD ; 95dB
CD ; 93dB
 - 周波数特性DVD ; 5Hz ~ 22kHz ($\pm$ 1dB) (48kHz サンプリング)
DVD ; 5Hz ~ 44kHz ($\pm$ 1dB) (96kHz サンプリング)
CD ; 5Hz ~ 20kHz ($\pm$ 1dB)
 - ダイナミック・レンジDVD ; 90dB 以上
CD ; 93dB 以上
 - ワウフラッター測定限界以下
 - チャンネル・セパレーション80dB
 - 高調波歪率0.03 %
 - 音声出力800mV
 - 使用電源DC14.4V (動作範囲 ; 11 ~ 16V)
 - 動作温度- 10 ~ + 60
 - 重量1.6kg
 - 外形寸法178 (幅) $\times$ 50 (高さ) $\times$ 185 (奥行) mm
- 製品の規格および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
● 本説明書のイラストは、印刷条件により、印象が異なる場合があります。

● 保証書について

- この製品には保証書が添付されています。お買上げの際、お受け取りください。
- 必ず「販売店印・お買い上げ日」を確認し、よくお読みのうえ、大切に保管してください。

● アフターサービスについて

- 調子が悪いときまず、この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。
- それでも調子が悪い時保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。
お買い上げ店、または 65 ページの「お問い合わせ窓口」にあるお近くの修理ご相談窓口に、修理を依頼してください。
- 保証期間中の修理保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは、保証書をご覧ください。
- 保証期間経過後の修理修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。
- 補修用性能部品製造打ち切り後、最低 6 年間保有しています。
- アフターサービスについての詳細、その他ご不明な点はお買い上げ店、または 65 ページの「お問い合わせ窓口」にお問い合わせください。

お問い合わせ窓口

- 製品に関するご相談 / お問い合わせは、お買い上げ店または下記「製品ご相談窓口」をご利用ください。
- 修理に関するお問い合わせは、下記「修理ご相談窓口」をご利用ください。
- ご相談窓口の名称・電話番号・所在地は、変更になる場合があります。

製品ご相談窓口

インフォメーションセンター	・ FAX : 03-3494-1767 TEL : 03-3779-0711 ・ 電話受付時間 平日9:30 ~ 12:00 13:00 ~ 17:00
---------------	--

営業所・販社名	電話番号	住 所	営業所・販社名	電話番号	住 所
北関東営業所	028-636-2931	〒321-0953 栃木県宇都宮市東宿郷4丁目2番20号 K.Dビル	アルバイン九州(株)		
東京営業所	045-541-7261	〒223-0057 神奈川県横浜市港北区新羽町1767番地	福岡office	092-513-1071	〒816-0081 福岡県福岡市博多区井栢田1-12-22
千葉営業所	043-271-5950	〒262-0033 千葉県千葉市花見川区幕張本郷6-26-14 須藤ビル3F	長崎office	0957-27-1581	〒854-0074 長崎県諫早市山川町3-13
中部営業所	052-779-5655	〒465-0021 愛知県名古屋市中東区猪子石3丁目108番地	熊本office	096-213-7118	〒862-0929 熊本県熊本市西原2-32-29
静岡出張所	054-283-0171	〒422-8032 静岡県静岡市有東3丁目9番1号 2F	鹿児島office	099-253-7215	〒890-0034 鹿児島県鹿児島市田上6-27-15
関西営業所	06-6386-4136	〒564-0041 大阪府吹田市泉町3丁目18番14号	アルバイン関信(株)		
アルバイン北海道(株)	011-621-4485	〒064-0821 北海道札幌市中央区北1条西22丁目2番1号 上野ビル	高崎営業所	0273-61-5813	〒370-0073 群馬県高崎市緑町3丁目16-6
アルバイン東北(株)			松本営業所	0263-48-4772	〒390-0852 長野県松本市島立830-11 深澤ビル102号
仙台office(青森・ 岩手・秋田・宮城・ 山形・福島)	022-239-5331	〒983-0043 宮城県仙台市宮城野区萩野町3丁目9番5号	阪和営業所	0722-58-8111	〒591-8023 大阪府堺市中区百舌鳥町4丁目57番地 サンライズ中百舌鳥103号
アルバイン中四国(株)			滋賀営業所	077-566-1140	〒525-0036 滋賀県草津市草津町1660番地
岡山営業所	086-243-8257	〒700-0975 岡山県岡山市今4丁目5番2号	アルバイン新潟販売(株)	025-270-7021	〒950-0862 新潟県新潟市竹尾764番地6号
広島営業所	082-846-1175	〒731-0138 広島県広島市安佐南区祇園2-11-16	アルバイン埼玉販売(株)	048-664-7701	〒331-0852 埼玉県大宮市桜木町3丁目179番地
高松営業所	087-869-3086	〒761-8071 香川県高松市伏石町1473-11	東京アルバイン販売(株)	03-3253-2635	〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町1の13
愛媛出張所	089-958-4707	〒791-1104 愛媛県松山市北土居町443-1 エクセル12 1-B	アルバイン北陸販売(株)	0762-40-8111	〒921-8066 石川県金沢市矢木3丁目72番1号
			アルバイン三重販売(株)	0593-80-0220	〒510-0235 三重県鈴鹿市南江島7-14
			アルバイン京都販売(株)	075-351-6406	〒600-8480 京都府京都市下京区五条通 堀川東入小泉町113番地の1
			アルバイン兵庫販売(株)	078-681-9711	〒652-0807 兵庫県神戸市兵庫区浜崎通5の6
			アルバイン高知販売(株)	088-984-6800	〒780-8122 高知県高知市高須新町3丁目10番8号
			(株)パルス	0908-66-1916	〒900-0003 沖縄県那覇市安謝217番地3

修理ご相談窓口

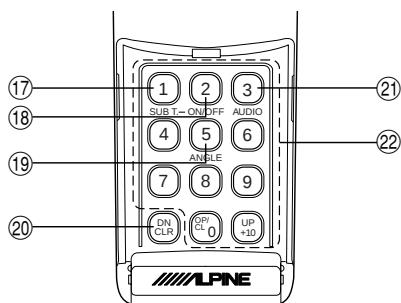
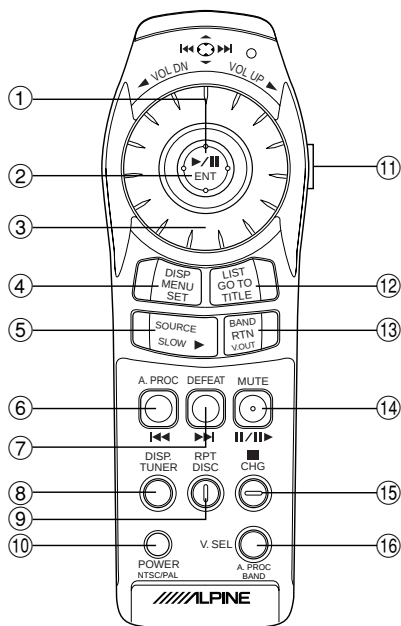
管轄エリア	問い合わせ窓口	電話番号	住 所	管轄エリア	問い合わせ窓口	電話番号	住 所
北海道 青森 岩手 秋田 山形 宮城 福島 栃木 茨城 群馬 東京 神奈川 埼玉 千葉 新潟 長野 山梨	アルバインカスタマーズ サービス(株) 大宮	048-664-9711	〒330-0038 埼玉県大宮市宮原町1-664	滋賀 京都 大阪 和歌山 奈良 兵庫	アルバインカスタマーズ サービス名神(株) 関西	06-6386-4130	〒564-0041 大阪府吹田市泉町3丁目18番14号
静岡 愛知 三重 岐阜 岐阜 福井 富山 石川	アルバインカスタマーズ サービス名神(株) 関西	06-6386-4130	〒564-0041 大阪府吹田市泉町3丁目18番14号	岡山 島根 鳥取 広島 山口 香川 愛媛 徳島 高知 福岡 佐賀 大分 熊本 長崎 鹿児島 宮崎 沖縄	アルバインカスタマーズ サービス西日本(株) 福岡	092-513-1061	〒816-0081 福岡県福岡市博多区井栢田1丁目12番22号

その他

リモコンボタンの機能

DVD Video プレーヤー DVA-5205J を操作する

DVA-5205J を操作するときは、DVD/AUDIO スイッチを「DVD」側に切りかえてください。



- ① ジョイスティック (→ P13, 21, 24, 25, 26, 29, 30, 32, 34, 35, 36, 38, 40, 41, 42, 43, 44, 45, 46, 47, 48, 49, 50, 51, 52, 53, 54, 55)
画面に表示される項目を選択。
- ② ENT ボタン (→ P13, 17, 19, 21, 24, 25, 26, 27, 28, 29, 30, 32, 34, 35, 36, 38, 40, 41, 42, 43, 44, 45, 46, 47, 48, 49, 50, 51, 52, 53, 54, 55)
選択した項目の決定。
- ③ ローターエンコーダー (→ P11)
デジタル・オーディオ・プロセッサのみを接続したときのボリューム調整。
- ④ MENU ボタン (→ P12, 13, 17, 18, 19, 21)
DVD メニューを表示。

SET ボタン (→ P24, 25, 27, 29, 31, 33, 35, 37, 39)
2 秒以上押しで、SET UP (初期設定) 画面を呼び出す。
- ⑤ ▶ ボタン (→ P12, 13, 14, 15, 21)
再生する。

SLOW ボタン (→ P15)
2 秒以上押しで、スローモーション再生をする。
- ⑥ ◀◀ ボタン (→ P14)
映像や音楽の頭出しをする。
2 秒以上押しで、映像や音楽を早戻しする。
- ⑦ ▶▶ ボタン (→ P14)
映像や音楽の頭出しをする。
2 秒以上押しで、映像や音楽を早送りする。
- ⑧ DISP. ボタン (→ P22, 23)
再生状態を画面に表示する。
- ⑨ RPT ボタン (→ P19)
繰り返し再生。
- ⑩ POWER ボタン (→ P10)
電源 ON/OFF 切りかえ。

NTSC/PAL ボタン (→ P11)
5 秒以上押しで、NTSC/PAL を切りかえる。

リモコンボタンの機能

- ⑪ DVD/AUDIO スイッチ (→ P 8)
DVD とオーディオ操作を切りかえる。
- ⑫ GO TO ボタン (→ P 16, 17, 18)
一発頭出しをする場合に使用。
- TITLE ボタン (→ P 12, 21)
2 秒以上押しで、タイトルメニューを表示する。
- ⑬ RTN ボタン (→ P 16, 17, 18, 25, 27, 29, 31, 33, 35, 37, 39, 41, 43, 44, 45, 47, 49, 50, 51, 53, 55)
ひとつ前の選択画面に戻す。
- V.OUT ボタン (→ P 23)
リアモニターへの映像・音声出力切りかえ。
- ⑭ ■/■▶ ボタン (→ P 15)
一時停止、コマ送り再生をする。
- ⑮ ■ ボタン (→ P 13)
再生を止める。
- ⑯ A.PROC ボタン (→ P 40, 41, 43, 44, 45, 47, 49, 50, 51, 53, 55)
デジタル・オーディオ・プロセッサと接続したときのプロセッサコントロール画面呼出し。
- BAND ボタン (→ P 41, 52)
2 秒以上押しで、デジタル・オーディオ・プロセッサコントロール時のメニュー画面切りかえ。
- ⑰ SUB T. ボタン (→ P 20)
2 秒以上押しで、字幕を切りかえる。
- ⑱ - ON/OFF ボタン (→ P 21)
2 秒以上押しで、字幕表示の ON/OFF。
- ⑲ ANGLE ボタン (→ P 20)
2 秒以上押しで、アングルを切りかえる。
- ⑳ CLR ボタン (→ P 16, 17, 18, 27)
選択、入力した数字を 1 文字ずつ取り消す。
2 秒以上押しで、選択、入力した数字を全文字消去します。
- ㉑ AUDIO ボタン (→ P 19)
2 秒以上押しで、音声を切りかえる。
- ㉒ 10 キー (→ P 11, 13, 16, 17, 18, 21, 25, 27, 28)
数字の入力。



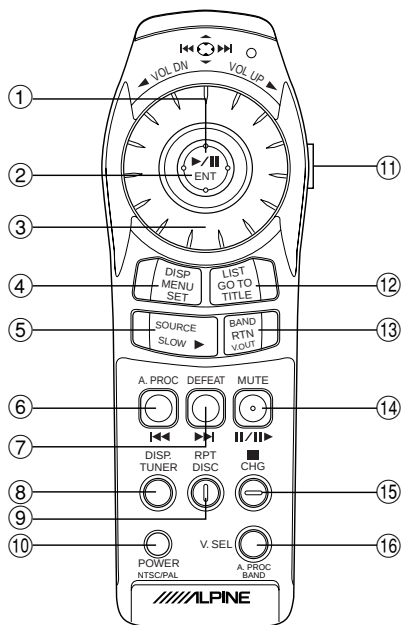
Memo

- ディスクまたは再生状態によっては、その操作を受け付けられない場合があります。その時は画面に ⊙ マークを表示します。

リモコンボタンの機能

アルパイン製 Ai-NET 対応オーディオを操作する

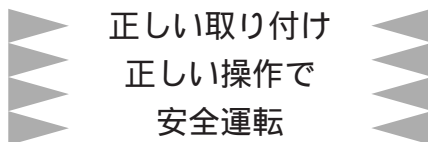
アルパイン製 Ai-NET 対応オーディオを操作するときは、DVD / AUDIO スイッチを「AUDIO」側に切りかえてください。



- ① ジョイスティック
ミュージックセンサー / 早送り / 早戻し / ディスク切りかえ / プリセット選択 / SEEK。
- ② ENT ボタン
プレイ / ポーズ。
- ③ ロータリーエンコーダー
ボリューム調整。
- ④ DISP ボタン
スペクトラムアナライザー表示 ON/OFF。
- ⑤ SOURCE ボタン
ソース切りかえ。
- ⑥ A.PROC ボタン
オーディオ・プロセッサー・スイッチ。
- ⑦ DEFEAT ボタン
ディフェイトモード ON/OFF。
- ⑧ TUNER ボタン
ラジオモードへ切りかえ。
- ⑨ DISC ボタン
スレープ CD/MD モード切りかえ。
- ⑩ POWER ボタン
電源 ON/OFF 切りかえ。
- ⑪ DVD/AUDIO スイッチ
DVD とオーディオ操作の切りかえ。
- ⑫ LIST ボタン
タイトルリスト表示切りかえ。
2 秒以上押しで、タイトル入力画面へ切りかえ。
- ⑬ BAND ボタン
ラジオバンド切りかえ。
- ⑭ MUTE ボタン
ミュート。
- ⑮ CHG ボタン
チェンジャーモードへ切りかえ。
- ⑯ V.SEL ボタン
V.SEL 切りかえ。



- ご使用になるオーディオ製品によっては操作できない場合もあります。



お問い合わせはインフォメーションセンターへ

- 〒141-8501 東京都品川区西五反田 1 丁目 1 番 8 号
- FAX : 03-3494-1767 TEL : 03-3779-0711
- 電話受付時間 平日 9:30 ~ 12:00 13:00 ~ 17:00
- 電話は混雑が予想されます。FAX かハガキをおすすめします。
- アルパインホームページ : <http://www.alpine.co.jp>



古紙配合率70%再生紙を使用しています

アルパイン株式会社

Designed by ALPINE Japan

Printed in Japan (S)

68P30540Y22-A